

2022年度 各種奨学金団体奨学生募集一覧表

■本学が取りまとめて申請する奨学金及び学長名の推薦状を依頼する奨学金については、下記の「開大提出期限」までに原簿1式とコピー1式を提出のこと。(募集要項の期程と異なるので注意。)  
 ■選考審査(開大用)欄が○の場合、申請書類に「選考審査(開大用)」と所得に関する証明書類を添付して提出すること。  
 ■書類の可否欄が「×」の場合、他の給付奨学金との併用はできません。

NO	奨学金団体名	対象学年	給付額	給付期間	開大提出期限の上記※(1)内は、奨学金団体の推薦人(学長)名	応募資格(要件)	選考方法	選考(開大用)	備考(※)	併用可否	直轄申請	本人へ直接申請
1	公益財団法人 大日本育英会	○	○	○	80名	博士課程への進学を目指す者である者で、次の資格に該当する者 【令和4年度新規採用】 次の1～3の条件すべてを満たす者 ① 日本国籍を有し、開山大学に在籍していること ② 次の1つ以上を満足し、大学に申請して入学選考を完了し、学長推薦を得ること ③ ①(1)に該当する者: 博士前期課程1年次及び②(2)に該当する者: 博士後期課程1年次から3年次の2年間 ※①(1)に該当する者: 博士前期課程1年次から3年次の2年間 ※①(2)に該当する者: 博士前期課程1年次から3年次の2年間 ※①(3)に該当する者: 博士前期課程1年次から3年次の2年間 【継続給付(2年目)】 ・博士前期課程1年次の1年間	【申請書類】 下記から印刷 ・募集要項 <a href="http://www.okayama-u.ac.jp/up_load_files/shien-pdf/s-keiji_2022No01-1.pdf">http://www.okayama-u.ac.jp/up_load_files/shien-pdf/s-keiji_2022No01-1.pdf</a> ・提出書類一覧表(開大作成) <a href="http://www.okayama-u.ac.jp/up_load_files/shien-pdf/s-keiji_2022No01-10.pdf">http://www.okayama-u.ac.jp/up_load_files/shien-pdf/s-keiji_2022No01-10.pdf</a> 継続給付 <a href="http://www.okayama-u.ac.jp/up_load_files/shien-pdf/s-keiji_2022No01-3.pdf">http://www.okayama-u.ac.jp/up_load_files/shien-pdf/s-keiji_2022No01-3.pdf</a> 【新規採用】 ・大学院奨学生願書 <a href="http://www.okayama-u.ac.jp/up_load_files/shien-pdf/s-keiji_2022No01-9.pdf">http://www.okayama-u.ac.jp/up_load_files/shien-pdf/s-keiji_2022No01-9.pdf</a> ・振込口座指定書(※)個人情報取扱に関する同意書 <a href="http://www.okayama-u.ac.jp/up_load_files/shien-pdf/s-keiji_2022No01-5.pdf">http://www.okayama-u.ac.jp/up_load_files/shien-pdf/s-keiji_2022No01-5.pdf</a> ・収入に関する誓約書(該当者のみ) <a href="http://www.okayama-u.ac.jp/up_load_files/shien-pdf/s-keiji_2022No01-6.pdf">http://www.okayama-u.ac.jp/up_load_files/shien-pdf/s-keiji_2022No01-6.pdf</a> 【継続給付】 ・継続給付申請書 <a href="http://www.okayama-u.ac.jp/up_load_files/shien-pdf/s-keiji_2022No01-7.pdf">http://www.okayama-u.ac.jp/up_load_files/shien-pdf/s-keiji_2022No01-7.pdf</a> 【開大提出期限】 2021年12月28日(水) 17時 ※本学から推薦した学生にのみ、1月31日までに開大Gmailに連絡します。	×	公益財団法人大日本育英会に当たって(新規採用) 新規採用を申込される方は必ず下記をご確認ください。 <a href="http://www.okayama-u.ac.jp/up_load_files/shien-pdf/s-keiji_2022No01-8.pdf">http://www.okayama-u.ac.jp/up_load_files/shien-pdf/s-keiji_2022No01-8.pdf</a>	72		
2	公益財団法人 サントリー生命科学財団 センターホールディングス 株式会社(奨学活動) (2022年度募集)	○	○	○	4名程度	開山の大学院における理学、農学、工学、薬学、ならびに医学などの研究科に在籍する研究科専攻に所属し、次の条件を満たす大学院生を対象とします。(ただし、臨床医学ならびに臨床薬理学等、疾病の診断・治療や新薬の開発などを目的とする分野を除きます。) 2022年春季に博士後期課程(博士課程)に進学希望者(在学中の者:2022年秋学期に博士後期課程(博士課程)に進学を希望する者を指します) ① 一貫して所属する大学院生の在籍は1名とし、かつ同一の研究科に在籍する継続的な在籍は1名とします。複数の応募が同一学部、受け付けがないので、応募にあたっては研究室内で調整してください。 ※指導教員の推薦状が得られることが前提となりますが、応募にあたっては必ず指導教員と相談してください。	【申請書類】 財団HPからダウンロードすること <a href="https://www.sunbor.or.jp/topics/index.html">https://www.sunbor.or.jp/topics/index.html</a> 【申請方法】 直接財団に申請すること 【申請期間】 2021年12月27日(月) 17:00(JST)まで(厳守)		【他の奨学金との併用】 助教助教授が他の種類の奨学金を重複して受給することを禁じていない場合は、本奨学金を併用するものではありません。但し、募集要項中、学部Dに採択された場合は、選考内容によります。また、支給額中に学部Dに採択された場合は、その年度は奨学金の支給額を一旦停止します。		本人へ直接申請	
3	社会福祉法人 とほうと21 生活支援プログラム	○	○	○	(20名前後)	①～③のすべてを満たすこと ① 日本に住んでいる外国籍または元外国籍の学生で、2022年4月に日本の大学に進学または入学予定であり、以下の②または③に該当する者 a) 難民とその子 b) 日系定住者または中国帰国者の子女など、主に「定住」し「永住」の在留資格をもち、 ・既に日本国籍になった方も含む ・在留資格が「留学」の方は対象外 ② 学費の負担が困難な者 ③ 研修行事などに参加できる者(交通費支給)	【申請書類】 財団HPからダウンロードすること <a href="https://support21.or.jp/">https://support21.or.jp/</a> 【申請方法】 直接財団に申請すること 【申請期間】 2022年1月28日(金) 必着	×	※きょうとう21の【併入部・中心・学生支援プログラム(併入基金)】や【奨学資金(バランサー・バテス奨学金)】と同時に受給できません。		新規	
4	公益財団法人 大日本育英会 奨学活動(奨学活動) 株式会社(奨学活動) (2022年度募集)	○	○	○	30名程度	以下に掲げる①～③の条件すべてを満たすものであること。 ① 日本国籍を有し、開山大学に在籍していること ② 次の1つ以上を満足し、大学に申請して入学選考を完了し、学長推薦を得ること ③ ①(1)に該当する者: 博士前期課程1年次から3年次の2年間 ④ ①(2)に該当する者: 博士前期課程1年次から3年次の2年間 ⑤ ①(3)に該当する者: 博士前期課程1年次から3年次の2年間 【継続給付(2年目)】 ・博士前期課程1年次の1年間	【申請書類】 下記から印刷 ・募集要項 <a href="http://www.okayama-u.ac.jp/up_load_files/shien-pdf/s-keiji_2022No01-12.pdf">http://www.okayama-u.ac.jp/up_load_files/shien-pdf/s-keiji_2022No01-12.pdf</a> ・提出書類一覧表(開大作成) <a href="http://www.okayama-u.ac.jp/up_load_files/shien-pdf/s-keiji_2022No01-13.pdf">http://www.okayama-u.ac.jp/up_load_files/shien-pdf/s-keiji_2022No01-13.pdf</a> ・大学院奨学生願書 <a href="http://www.okayama-u.ac.jp/up_load_files/shien-pdf/s-keiji_2022No01-11.xlsx">http://www.okayama-u.ac.jp/up_load_files/shien-pdf/s-keiji_2022No01-11.xlsx</a> ・振込口座指定書(※)個人情報取扱に関する同意書 <a href="http://www.okayama-u.ac.jp/up_load_files/shien-pdf/s-keiji_2022No01-5.pdf">http://www.okayama-u.ac.jp/up_load_files/shien-pdf/s-keiji_2022No01-5.pdf</a> ・収入に関する誓約書(該当者のみ) <a href="http://www.okayama-u.ac.jp/up_load_files/shien-pdf/s-keiji_2022No01-6.pdf">http://www.okayama-u.ac.jp/up_load_files/shien-pdf/s-keiji_2022No01-6.pdf</a> 【開大提出期限】 2021年12月28日(水) 17時 ※本学から推薦した学生にのみ、1月31日までに開大Gmailに連絡します。		奨学金支給の目的にそぐわない事柄(奨学金、恩恵給付を受けたこと)現在検討されています。			
5	一般財団法人 シマノ財団 常入奨学基金	○	○	○	(大学2年生及び3年生:15名程度)	次の条件に該当すること (1) 日本国内に居住し、日本国籍を有していること (2) 日本国内の4年制大学及び修士課程大学院(通信・夜間を除く、以下「大学等」という。)に2021年春期(在学中)か、2022年4月開校で大学2年生から大学4年生又は大学院1年生、大学院2年生に在学(通学または通学併用)すること。 (3) 最終修業年度で卒業見込みであること。 (4) 修業単位数が標準単位数以上で、直近の卒業単位数が標準単位数(90以上)であること。 ※標準単位数=卒業必要単位数+修業単位数×在学年数 (5) 奨学金の申請の理由により、経済、社会で自立し、活躍する目標を持って大学等における学業遂行をしようとしていることが確認できること。 (6) 本財団が企画する行事(懇話会等)への参加に協力することができること。 (7) 申し込み時点で卒業年の場合は、親権者の同意があること。	【申請書類】 財団HPから印刷 <a href="https://tcs.foundation.or.jp/">https://tcs.foundation.or.jp/</a> 【申請方法】 財団HPから申し込み後、必要書類を財団HPに郵送 【申請期間】 2022年2月14日(月) 当日消印有効	×	【懇話会】 2022年5月頃を予定。出席すること、交通費は財団負担。		本人へ直接申請	
6	公益財団法人 常入久村奨学学生 (修士課程)	○	○	○	なし (10名程度)	・医学・薬学、バイオ学系、理学系、工学系、情報学系等に在籍している学生で、2021年秋(9月、10月)または2022年4月に開山大学の修士課程に進学することが決定している、または見込まれている者。	【申請書類】 財団HPから印刷 <a href="https://www.teijin.co.jp/ecos/scholarship/">https://www.teijin.co.jp/ecos/scholarship/</a>	×			0	
7	公益財団法人 シマノ財団 ※(株)シマノの奨学財団	○	○	○	2名	・学業、人物共に優秀で経済的理由により修学が困難とみられる者 ・理学部、工学部在籍の2年生又は3年生(2022年4月末時点) ・30歳以下の者 ・原則として継続応募は不可 ・年一回の奨学学生交流会(大取)等、財団の行事に参加できる者及び年二回の状況報告ができる者(交流会は9月中旬を予定)	【申請書類】 下記から印刷 <a href="http://www.okayama-u.ac.jp/up_load_files/shien-pdf/s-keiji_2022No07.pdf">http://www.okayama-u.ac.jp/up_load_files/shien-pdf/s-keiji_2022No07.pdf</a> 【A4用紙・片面印刷】 ※「選考審査(開大用)」も必要です。(様式は開大HPから印刷) 【開大提出期限】 2022年4月8日(金)17時 ※推薦書は指導教員へ記入を依頼すること。ただし、右上の大学名・役職名・氏名欄は学長とするため、空欄としておよう指導教員へお伝えください。 ※本学から推薦した学生にのみ、4月30日までに電話又は開大Gmailに連絡します。	○	※他奨学金との併給は差つかない。ただし、合計額は10万円を超えない範囲とする。		2	

2022年度 各種奨学金団体奨学生募集一覧表

■本学が取りまとめて申請する奨学金及び学長名の推薦状を依頼する奨学金については、下記の「開大提出期限」までに原紙1式とコピー1式を提出のこと。(募集要項の期順と異なるので注意。)  
 ■選考書類(開大用)欄が「○」の場合、申請書類に「選考書類(開大大学選考用)」と所得に関する証明書類を添付して提出すること。

■併願の可否欄が、「x」の場合、他の給付奨学金との併願はできません。

NO	奨学金団体名	対象 学生	併 願	給 付 形 式	金額・期間	開大提出人数の上乗 率(%)内は、 奨学金団体の推薦人数	募 募 資 格 (条件)	選 考 方 法	開大提出 期限	選 考 期 間 (開大用)	備 考 (※)	併 願 可 否	直 接 申 請
8	公益財団法人 尚志社 ※武田薬品工業 (株)の企業財団	○	○	○	①【院生のみ】入学金・実費(上限30万円) ②授業料・他正規納入金額(上限100万円) ③書籍及び下宿補助: 【学部1年生】 月額3万円(自宅生) 月額5万円(自宅外生) 【学部2-6年生】 月額4万円(自宅生) 月額6万円(自宅外生) 【博士課程】 月額4万円(自宅生) 月額6万円(自宅外生) 【博士課程】 月額5万円(自宅生) 月額7万円(自宅外生) (正規の最長修業年限まで、最大3年間)	1名	・医学部医学科、薬学部薬学科の4年または5年 ・大学院歯医学部歯学総合研究科の修士・博士前期課程1年、または、博士・博士後期課程1年 ・成績基準と年齢基準あり ・奨学生選考委員会による面接を必ず受けなければならないこと。 ・社友懇話会(年1回)に必ず出席すること。 ・機関紙「尚志」に必ず寄稿すること。(原則採用年に)	【申請書類】 概要を財団HPで確認の上、書類は学生支援課の窓口に取りに来ること ※「選考書類(開大大学選考用)」も必要です。(様式は開大HPから印刷) 【開大提出期限】 2022年4月4日(月)17時 ※本学から推薦した学生にのみ、4月30日までに電話又は開大Gmailに連絡します。		○	※面接予定日 6月25日、オンライン ※社会人大学院生(研修志を含む)は対象外となります。また、社会人経験ありの応募者は選考順位が下がります。 ※日本学生支援機構の貸与奨学金との併給は可 ※高等専門学校支援制度(併用)により、授業料減免のみ受ける学生は併給不可。併給制度を併せて受ける学生は併給不可。 ※高等専門学校支援制度に併用されている学生も応募可能。尚志社採用後に給付奨学金の停止手続きを速やかに行うことが条件。停止手続き完了月以降分から尚志社奨学金を受給。	1	0
9	公益信託 科学研究所育成 MC奨学金 2023年度奨学生	○	○	○	月額5万円 博士後期課程修業年限の終期まで3年間	(3名以内)	日本国籍を有し、国内の大学院理学(系)研究科において化学を専攻する大学院生で、学業・人物ともに優秀であり、わが国の基礎化学の発展の担い手となり得る人材で経済的理由により修学が困難な状況にある者。(申請時修士課程2年生が対象・給付は博士後期課程1年次からです)	【申請書類】 下記から印刷 <a href="http://www.okayama-u.ac.jp/up_load_files/shim/pdf/5-keiji_2022No09.pdf">http://www.okayama-u.ac.jp/up_load_files/shim/pdf/5-keiji_2022No09.pdf</a> ※奨学金給付申請書はA4両面印刷すること 【開大提出期限】 2022年5月17日(火)17時		x	【他の奨学金との併用】 奨学金の併用可 奨学金の併用不可(ただし海外留学支援の奨学金は併用可) 授業料減免制度・併用可 ※推薦書は学生支援課で対応します。		新規
10	公益財団法人 フジニール財団 ※株式会社フジ ニールインター ナショナルの奨学財団	○	○	○	学部生:月額5万円 正規の最長修業年限	1名	次のすべてに該当する者 ・2022年4月現在、学部2年生の者。 ・尚学心に富み、学業優秀であり、かつ、品行方正である者。 ・チャレンジ精神が旺盛で、国際感覚を持つ者。 ・バリエーションに富んだ分野を専攻する者 ※化学、機械、電気電子、パッケージデザイン、リベラルアーツ、マーケティングなど。	【申請書類】 財団HPから印刷 <a href="https://www.fujinier.or.jp/">https://www.fujinier.or.jp/</a> ※「選考書類(開大大学選考用)」も必要です。(様式は開大HPから印刷) 【開大提出期限】 2022年4月13日(水)17時 ※本学から推薦した学生にのみ、4月30日までに電話又は開大Gmailに連絡します。		○	【他の奨学金との併用】 奨学金の併用可 奨学金の併用不可(ただし海外留学支援の奨学金は併用可) 授業料減免制度・併用可 ※推薦書は学生支援課で対応します。		1
11	公益財団法人 小松奨学財団 ※株式会社エフ ピコのエ企業財団	○	○	○	月額3万円 (1年間)	3名 (6名)	①当財団が指定する4年制大学に在学する満25歳未満の2年生以上の日本人学生であること ②学業上にも優秀で経済的援助が必要と認められる者 ③大学入試に取得した単位の学業成績平均値(GPA)が2.5以上であること(開大のGPAと科目のポイントが異なるので注意すること) ④指導教員の推薦を受けなければならないこと ⑤他の育英奨学団体から給付奨学金を受けていないこと(ただし、日本学生支援機構、地方公共団体からの奨学金との併用支給は可)	【申請書類】 下記から印刷 <a href="http://www.okayama-u.ac.jp/up_load_files/shim/pdf/5-keiji_2022No11.pdf">http://www.okayama-u.ac.jp/up_load_files/shim/pdf/5-keiji_2022No11.pdf</a> ※指導教員に推薦書は縦書き(封筒に入れて、封をせず)で返していただくようお願いして下さい ※「選考書類(開大大学選考用)」も必要です。(様式は開大HPから印刷) 【開大提出期限】 2022年4月8日(金)17時 ※本学から推薦した学生にのみ、4月30日までに電話又は開大Gmailに連絡します。		○	【他の奨学金との併用】 奨学金の併用可 奨学金の併用不可 ※財団による面接あり		4
12	公益財団法人 同窓育成会 吉野奨学生	○	○	○	月額4万円 正規の最長修学期間 (最長2年間)	3名 (20名)	次のすべてに該当する者 ①2022年4月に4年制大学の3学年に連続し、ジャーナリストあるいはジャーナリズム研究者を目指して勉学に励んでいる者。 ただし、大学卒業後の進路まで拘束するものではありません。結果的に異なる分野に進路を志す場合もありません。 ②志望学部、専攻科、学業成績優秀者。学業成績の目安は大学1、2年生時の成績で、後者は推薦指図書以上の評価が6割以上あること。(後指図書以上=A以上) ③学費の援助が必要と認められる者。	【申請書類】 財団HPから印刷 <a href="https://www.doumei-kuseikai.or.jp/">https://www.doumei-kuseikai.or.jp/</a> ※「選考書類(開大大学選考用)」も必要です。(様式は開大HPから印刷) 【開大提出期限】 2022年5月17日(火)17時 ※本学から推薦した学生にのみ、5月31日までに電話又は開大Gmailに連絡します。		○	※奨学生の義務 ①毎年7月と12月に作文の提出 ②毎年11月にアンケートの提出 ③年数回開催される研修会に参加 ※推薦書は指導教員に依頼してください。推薦書の右の上の目付、大学名、大学院名は空欄のままにしておくと指導教員にお伝えください。		0
13	公益財団法人 同窓育成会 吉野奨学生	○	○	○	月額6万円 正規の最長修学期間 (最長2年間)	3名 (20名)	次のすべてに該当する者 ①2022年4月に大学院修士課程または博士前期課程(1年生)に連続し、ジャーナリストあるいはジャーナリズム研究者を目指して勉学に励んでいる者。ただし、修了後の進路まで拘束するものではありません。結果的に異なる分野に進路を志す場合もありません。 ②志望学部、専攻科、学業成績優秀者。学業成績の目安は大学1、2年生時の成績で、後者は推薦指図書以上の評価が6割以上あること。(後指図書以上=A以上) ③学費の援助が必要と認められる者。	【申請書類】 財団HPから印刷 <a href="https://www.doumei-kuseikai.or.jp/">https://www.doumei-kuseikai.or.jp/</a> ※「選考書類(開大大学選考用)」も必要です。(様式は開大HPから印刷) 【開大提出期限】 2022年5月17日(火)17時 ※本学から推薦した学生にのみ、5月31日までに電話又は開大Gmailに連絡します。		○	※奨学生の義務 ①毎年7月と12月に作文の提出 ②毎年11月にアンケートの提出 ③年数回開催される研修会に参加 ※推薦書は指導教員に依頼してください。推薦書の右の上の目付、大学名、大学院名は空欄のままにしておくと指導教員にお伝えください。		0
14	公益財団法人 キーエンス財団	○	○	○	月額8万円 (正規の最長修業年限まで)	500名程度	以下のいずれにも該当する者 ・2022年4月に日本の4年制大学(通信教育課程及び夜間学部、留学生を除く)に入学する者。 ・2022年1月1日現在、20歳以下であること。 ・経済的な支援を必要とする者。	【申請方法】 詳しい手順については財団HPで確認してください <a href="https://www.keiyence-foundation.or.jp/">https://www.keiyence-foundation.or.jp/</a> 【財団申請期間】 2022年2月1日(火)～ 2022年4月8日(金)午前10時 (一次選考)Web登録		x	【他の給付奨学金との併用】 本学では併用支給を認めていない団体への併給は認められません。		本人へ直接申請
15	公益財団法人 キーエンス財団 「がんばれ!日本 の大学生」応援給 付金	○	○	○	一時金30万円	2000名程度 ※1000名程度 より人数変更 (3/7)	以下のいずれにも該当する者 ・4年制大学(通信教育課程及び夜間学部、留学生を除く)に入学する者(ただし2022年4月に入学の前年までを指す) ・2022年1月1日現在、20歳以下であること。 ・最長修業年限にて卒業の見込みがあること。 ・卒業までの間、日本に在住し、日本の大学生に同等給付金を受給していない者 ・勉学に励み、目標を持って頑張っている大学生であること ・当財団の奨学生ではないこと	【申請方法】 詳しい手順については財団HPで確認してください <a href="https://www.keiyence-foundation.or.jp/">https://www.keiyence-foundation.or.jp/</a> 【財団申請期間】 2022年3月7日(月)～ 2022年4月22日(金)午前10時 (Web登録)		x			本人へ直接申請

【担当:学務部学生支援課奨学金担当(一般教育棟A棟2階⑥番窓口/平日8:30~17:00)】

2022年度 各種奨学金団体奨学生募集一覧表

■本学が取りまとめて申請する奨学金及び学長名の推薦状を依頼する奨学金については、下記の「開大提出期限」までに原紙1式とコピー1式を提出のこと。(募集要項の期票と異なるので注意。)  
 ■選考審査(開大用)欄が「○」の場合、申請書類に「選考審査(開大用)」と所得に関する証明書類を添付して提出すること。

■併願の可否欄が、「x」の場合、他の給付奨学金との併願はできません。

NO	奨学金団体名	対象学年	性別	年齢	金額・期間	開大提出期限(※)内は、奨学金団体の推薦人へ	応募資格(条件)	選考方法	申請方法	選考期間(開大用)	併願可否	備考(※)	募集要項	お問い合わせ先
16	公益財団法人吉田育英会<マスター21> ※YKKグループの奨学財団	○	○	○	次の①②のすべて ①次の(1)(2)のいずれか ※YKKグループの奨学財団 (1)奨学期間を通じて月額20万円 (2)奨学財団として、奨学期間内に合計250万円以内の奨費 ②海外での研究活動支援のための奨学金として、奨学期間内に合計50万円以内の奨費 2年以内	開大推薦人数の上乗率(※)内は、奨学金団体の推薦人へ 1名 (15名)	次の全ての条件を満たす者 ①日本国籍を有する者 ②2022年4月1日現在において、27歳未満である者 ③2022年4月1日現在において、学部4年次に在学中の者 ④2022年秋学期または2023年春季に日本の大学院修士課程(標準修業年限が2年で、修了後に修士の学位が授与される課程、博士前期課程を含む)、または一貫制博士課程へ入学を希望する者 ⑤進学先大学院において自然科学分野を専攻する者	【申請書類】 財団HPからダウンロード <a href="https://www.yf.or.jp/index.php">https://www.yf.or.jp/index.php</a>	【開大提出期限】 2022年4月22日(金)17時 ※本学から推薦した学生にのみ、5月31日までに電話又は開大Gmailに連絡します。	○	【他の奨学金との併給】 詳しくは募集要項を確認すること。民間団体との併給不可。 ※育英会による書類選考の合格者に対して対面またはオンライン形式で面接あり。採用後は、奨学生証授式・懇親会・新規採用者交流会があり。(2023年3月下旬開催予定)	2	1	
17	公益財団法人吉田育英会<ドクター21> ※YKKグループの奨学財団	○	○	○	次の①～③のすべて ※YKKグループの奨学財団 ①奨学期間を通じて月額20万円 ②奨学金が大学に納付する学費に充て、入学期間内に合計250万円以内の奨費 ③奨学生の海外での研究活動に関する費用について、入学期間内に合計100万円以内の奨費 3年以内	なし (5名程度)	次の全ての条件を満たす者 ①日本国籍を有する者 ②2022年4月1日現在において、30歳未満である者 ③2022年4月1日現在において、大学院修士課程(博士前期課程を含む)、または一貫制博士課程の2年次に在学中の者 ④2022年秋学期または2023年春季に日本の大学院修士課程(標準修業年限が3年で、修了後に修士の学位が授与される課程)へ入学を希望する者、または一貫制博士課程の3年次に進学もしくは編入学を希望する者 ⑤進学先大学院において自然科学分野を専攻する者	【申請書類】 財団HPからダウンロード <a href="https://www.yf.or.jp/index.php">https://www.yf.or.jp/index.php</a>	【申請方法】 直接財団に申請すること 【開大提出期限】 2022年4月11日(月)当日消印有効	×	【他の奨学金との併給】 詳しくは募集要項を確認すること。民間団体との併給不可。また日本学術振興会特別研究員(D01、D02ともに)併給不可。 ※育英会による書類選考の合格者に対して対面またはオンライン形式で面接あり。採用後は、奨学生証授式・懇親会・新規採用者交流会があり。(2023年3月下旬開催予定)		本人へ直接申請	
18	公益財団法人浦上奨学会 ※リョード株式会社の奨学財団	○	○	○	月額4万円 最短修業年限	1名 (10名程度)	以下のいずれも該当する者 ①広島県出身者で2022年4月に本学に入学する者 ②経済的支援を必要とする者。 ※併給は募集要項を参照 ③学業・人物ともに優秀で心身ともに健康である者。	【申請書類】 財団HPから印刷 <a href="https://www.surakami-shougakukai.jp/">https://www.surakami-shougakukai.jp/</a>	【選考要項(開大用)】も必要です。(様式は開大HPから印刷) 【開大提出期限】 2022年4月11日(月)17時 ※本学から推薦した学生にのみ、4月30日までに電話又は開大Gmailに連絡します。	○	【他の奨学金との併給】 貸与奨学金・併給可 給付奨学金・併給不可(ただし、当会以外の海外留学奨学金は併給可) 本学では併給奨給を認めていない団体への併給は認められません。 ※推薦書は指導教員に依頼してください。推薦書の記入者氏名以下は空欄のままにしておくと指導教員にお伝え下さい。	1	1	
19	公益信託松尾金蔵記念奨学基金	○	○	○	年額100万円 最短修業年限以内(修士)1～2年 (博士)1～3年 ※年度毎に継続審査有り	修士1名 博士1名 (10名程度)	・文学、哲学(宗教学、美学、美術史を含む)、言語学、人文地理学、文化人類学、教育学、心理学、社会学、文学等(註:法政を除く人文社会学を含む。令和4年4月博士課程(博士前期課程)及び博士課程(博士後期課程)入学者(留學生を除く) ・家計基準 ・博士課程(家族の生計を支える者の前年度年収が800万円(税込収入)以下 ※本人が独立生計の場合も同様(博士課程)本人の前年度年収が750万円(税込収入)以下 ・品行方正、健康で学業成績が優秀な者 ・年齢(令和4年4月1日現在)30歳以下の者	【申請書類】 財団HPから印刷 <a href="https://www.tr.mfg.jp/shitan/kuokushitaku_list.html">https://www.tr.mfg.jp/shitan/kuokushitaku_list.html</a>	【選考要項(開大用)】も必要です。(様式は開大HPから印刷) 【開大提出期限】 2022年4月14日(木)17時 ※本学から推薦した学生にのみ、4月30日までに電話又は開大Gmailに連絡します。	○	※他の奨学金を受給していない者。(日本学生支援機構等の貸与型も含む)貸与奨学金に限り併願可とする。 ※推薦書は指導教員に記入をお願いしてください。		修士10 博士0	
20	公益信託池田育英会トラスト	○	○	○	月額1万7千円 正規の最長修学期間	なし (5名)	看護県内の高等学校を卒業している者、または保護者(奨学金が成人の場合は保護者であった者)が愛媛県内に居住している者で、大学または大学院に在学する次の条件を満たす者。専攻の分野は問いません。 ①学部生 2年生以上(新入生は対象外) ②大学院生 学年は問いません ③学業・人物ともに優秀で経済的支援の必要な者	【申請書類】 伊予銀行のHPからダウンロードすること <a href="https://www.yobank.co.jp/">https://www.yobank.co.jp/</a>	【申請方法】 池田育英会トラストに申請すること 【申請期間】 2022年3月22日(火)～ 2022年5月13日(金)必着	×	※近況報告に基づく継続審査あり。年度終了後、報告書を提出。		推薦書経由で申請	
21	公益財団法人松尾奨学育成基金	○	○	○	月額4万2千円 (正規の最長修業年限まで)	なし	①長崎県内に住所を有する者の子弟 ②交通事故によって家計の支持者または保護者が死亡、または当該事故に起因する重度の後遺障害のため、就業不能となった結果、経済的に支障を生じ、修学の継続もしくは上級学校への進学が困難となった者。 ③②以外で、向学心に豊か、可能な素質を持ちながら、家庭の経済的理由によって、進学あるいは修学の継続が著しく困難である者。 ④成績優秀(5段階評価で概ね3.3以上)品行方正で身体強健である者。	【申請書類】 下記から印刷 <a href="http://www.okayama-u.ac.jp/gup_load_files/shimem.pdf?x=keiji_2022No11.pdf">http://www.okayama-u.ac.jp/gup_load_files/shimem.pdf?x=keiji_2022No11.pdf</a>	※原書のみの3で印刷すること 【開大提出期限】 2022年4月22日(金)17時	×	※交通違反(犯罪資格の2に該当する者)については、貸与した奨学金の半額について返還を免除される制度あり。 ※推薦書については日本学生支援機構で対応します。家族住所まで記入して、提出してください。	0	0	
22	倉敷市奨学生(貸付)	○	○	○	月額4万円 卒業年月まで	なし (44名)	次の全てに該当する者 ①倉敷市内に本人または生計を一にする家族が1年以上居住する者 ②品行方正にして学業成績の優秀な者 ③健康で就業の見込みのある者 ④奨学金返済に滞りなく滞りなく返済する者 ⑤本人の属する世帯に市税滞納のない者 ⑥他の奨学金貸付を受けていない者 ※大学院生不可 ※新1年生だけでなく、在校生も応募可	【申請書類】 倉敷市HPからダウンロードすること <a href="https://www.city.kurashiki.okayama.jp/gakuji/shougakushin/">https://www.city.kurashiki.okayama.jp/gakuji/shougakushin/</a>	【申請方法】 直接倉敷市教育委員会学事課に持参すること(郵送不可) 【申請期間】 2022年3月17日(木)～ 2022年4月15日(金)	×	※併願は可能だが、採用決定後ほどの奨学金を受けるか、選択すること。		本人へ直接申請	

2022年度 各種奨学金団体奨学生募集一覧表

■本学が取りまとめ申請する奨学金及び学長名の推薦状を依頼する奨学金については、下記の「開大提出期限」までに原紙1式とコピー1式を提出のこと。(募集要項の期限と異なるので注意。)  
 ■選考審査(開大用)欄が○の場合、申請書類に「選考審査(開大用)」と所得に関する証明書類を添付して提出すること。

■併願の可否欄が、「×」の場合、他の給付奨学金との併願はできません。

NO	奨学金団体名	対象学年	給付	金額・期間	開大提出人数の上限(※)内は、奨学金団体の推薦人数	応募資格(条件)	選考	申請方法	併選(併願可否)	備考(※)	募集要項
23	倉敷市奨学生(返還一部免除型貸付)	○	○	月額4万円 卒業年月まで	なし (10名)	次の全てに該当する者 ①倉敷市内に本人または本人と生計を一にする親族が1人以上住居を有する者 ②品行方正にして学業成績の優秀な者 ③健康で学業の見込みのある者 ④別に経済的事項によって修学困難な者 ⑤本人の属する世帯に市税滞納のない者 ⑥他の奨学金貸付受給していない者 ⑦卒業後、市内に居住し、市の指定する職種に就き市内で働きがある者 (注:指定職種については下記参照) ※ 返還一部免除型貸付での指定する職種 ①保育士 ②幼稚園教諭 ③保健師 ④助産師 ⑤看護師 ⑥薬剤師 ⑦理学療法士 ⑧作業療法士 ⑨診療放射線技師 ⑩臨床検査技師 ⑪物理療法士 ⑫言語聴覚士 ⑬福祉工芸士 ⑭保健師候補生 ⑮学芸員又は学芸員養成施設卒業生 ⑯精神保健福祉士⑰社会福祉士 ⑱介護福祉士 (すべて公務員は対象外) ※ 大学院生不可 ※ 新1年生だけでなく、在校生も応募可	※ 選考	【申請書類】 倉敷市HPからダウンロードすること <a href="https://www.city.kurashiki.okayama.jp/gohju/hougakuhin/">https://www.city.kurashiki.okayama.jp/gohju/hougakuhin/</a>  【申請方法】 ①選考委員会推薦委員会 ②学専課に持参すること (郵送不可)  【申請期間】 2022年3月17日(木) ～ 2022年4月15日(金)	×	※併願は可能だが、採用決定後ほどの奨学金を受けられ、選択すること。 ※以下の要件を満たすときは返還年額額の半額を免除する。 ①返還1年目:大学卒業後、指定した日(8/1)に市内に居住し、市の指定する職種に就き市内で働いていること。市税の滞納がないこと。 ②返還2年目以降:市での居住、市の指定する職種で市内での就業を継続していること。市税及び奨学金返還金の滞納がないこと。	本人へ直接連絡
24	倉敷市奨学生(給付)	○	○	月額8千円 卒業年月まで	なし (23名)	次の全てに該当する者 ①倉敷市内に本人または本人と生計を一にする親族が1人以上住居を有する者 ②品行方正にして学業成績の優秀な者 ③健康で学業の見込みのある者 ④別に経済的事項によって修学困難な者 ⑤本人の属する世帯に市税滞納のない者 ※ 大学院生不可 ※ 新1年生だけでなく、在校生も応募可	※ 選考	【申請書類】 倉敷市HPからダウンロードすること <a href="https://www.city.kurashiki.okayama.jp/gohju/hougakuhin/">https://www.city.kurashiki.okayama.jp/gohju/hougakuhin/</a>  【申請方法】 ①選考委員会推薦委員会 ②学専課に持参すること (郵送不可)  【申請期間】 2022年3月17日(木) ～ 2022年4月15日(金)	×	【他の奨学金との併用】 ※他の奨学金が併給を禁止している場合がありますので、よく確認すること。	本人へ直接連絡
25	京丹後市立病院看護師等修学資金(薬剤師)修学生	○	○	月額10万円以内 1年間 (貸身の決定は毎年実行します。大学を卒業するまでは原則として引き続いて貸与することとされています。)	4名程度	薬学を履修する6年制大学に在学しており、 京丹後市立病院において薬剤師の業務に従事することを希望する者	※ 選考	【申請書類】 市HPからダウンロード <a href="https://www.city.kyotango.lg.jp/top/soshiki/ryo/ryojyosenaku/1/2/14872.html">https://www.city.kyotango.lg.jp/top/soshiki/ryo/ryojyosenaku/1/2/14872.html</a>  【申請方法】 京丹後市医療政策課に申請すること  【申請期間】 2022年3月8日(火) 必着	×	【他の奨学金との併用】 募集要項に詳しい記載なし ※修学資金の返還が免除される制度あり。詳しくは募集要項を確認すること。 ※推薦書は指導教員に記入をお願いください。	新規
26	一般財団法人上田記念財団 ※シーアンドエス建設株式会社の奨学金	○	○	月額5万円 原則2年間	2名	次の全てに該当する者 ①2022年4月1日現在、土木工学系の学部3年生または大学院修士課程1年生に在学する者 ②応募時の年齢が以下の範囲内であること 1) 大学学部3年生は23歳未満 2) 大学院修士課程1年生は25歳未満 ③専攻、土木工学を活かした職業に就意する意を有する者 (建設関係企業など、研究職や教職・公務員を含む) ④経済的に援助を必要とする理由がある者 ⑤人学、学力ともに優れ、かつ健康であったり、当財団の奨学生としてふさわしいと認められる者 ※学部生で奨学生であった者が修士課程進学時に再度奨学生として応募する可	※ 選考	【申請書類】 下記から印刷 <a href="http://www.okayama-u.ac.jp/up_load_files/shien-pdf/s-keiji_2022No26.pdf">http://www.okayama-u.ac.jp/up_load_files/shien-pdf/s-keiji_2022No26.pdf</a>  【申請方法】 ※「選考審査(開大用)」も必要です。(様式は開大HPから印刷) 【開大提出期限】 2022年4月14日(木) 17時 ※本学から推薦した学生にのみ、4月30日までに電話又開大Gmailに連絡します。	○	※当財団の奨学金の併給は不可。他団体等の奨学金との併給は可。 ※推薦書は指導教員へ依頼すること。(上記に学長の推薦書添えて推薦します。)	2
27	公益財団法人日本通運育英会	○	○	月額3万円 (最大4年間)	なし (20名)	以下のすべてに該当するものA候補者等が次の(1) (2) いずれの項目にも該当する者で、学校教育法に定める大学に在学する者のうち、学術優秀、品行方正でありながら経済的理由で修学が困難な者。 (1) 文部科学省より認定し、または自動車損害賠償保障法施行令別表第1および別表第2に掲げられる1級から3級の等級もしくは身体障害者福祉法施行規則別表第5号に掲げる1級から4級の等級に該当する後述障害者が存するに当たった者。 (2) 生活保護法第6条第2項に規定する要保護者はこれに準ずる程度に困難していることと認められる者。 B. 2022年4月1日現在、20歳以下の者。 C. 家庭収入基準 日本学生支援機構給付型奨学金収入基準の「2区分」に示されている金額以下に該当すること。 D. 学業成績等の基準 次のいずれかに該当すること。 (1) 申込時の年次が1年次の場合 a. 高等学校等の評定平均値が総評値で3.0以上ある者。 b. 高等学校卒業程度認定試験の合格者 (2) 申込年次が2年次以上 a. 4級が在学する学部等の上位1/2の範囲に属すること	※ 選考	【申請書類】 財団HPから印刷 <a href="http://www.nittsu-ikeikai.or.jp/">http://www.nittsu-ikeikai.or.jp/</a>  【申請方法】 直接財団に申請すること  【財団申請期間】 2022年4月1日(金) ～ 2022年4月30日(土)消印有効 ※「推薦書」は以下へ依頼すること。 ・新1年生は、出身学校 ・2年生は、他の申請書類を全て記入し、申請書のコピーを添えて4/11(月)17時まで)に学生支援課へ	×		0
28	宮崎県育英資金 ※宮崎県の奨学金	○	○	次の①～③の中から選択 ①月額2万5千円 ②月額3万8千円 ③月額5万円 正規の修業年限の範囲内	なし (予算の範囲内)	次の全てに該当する者 ①申込者本人の生計を主として維持する者が宮崎県内に居住していること ②申請時に書き入れられた意見書有する学生であって、経済的理由により修学が困難であり、在学する学校の長が推薦すること。 ※成績基準や家計基準あり。詳しくは募集要項を確認すること。 ※併選に育英資金及び育英資金と重複貸与を受けられない奨学金の貸与を受けた者は申請できない。	※ 選考	【申請書類】 宮崎県HPからダウンロードすること <a href="https://www.pref.miyazaki.lg.jp/kuetsushiku/kurashi/yoiku/index_022.html">https://www.pref.miyazaki.lg.jp/kuetsushiku/kurashi/yoiku/index_022.html</a>  【申請方法】 1) 年次の申請者は団体が指定する提出書類に加え、高等学校、高等専門学校又は専修学校の高等課程の学習成績評価がわかるものを提出すること  【開大提出期限】 2022年4月18日(月) 17時	×	【他の奨学金との併用】 日本学生支援機構の貸与奨学金及び母子・父子学費補助金と併用可(母子及び父子等に、家庭福祉法による修学資金については例外があるため、団体へ直接相談のこと)	0
29	公益財団法人 西山奨学財団 ※オンワード樺山の奨学財団	○	○	月額4万円 正規の最短修業年限	1名 (41名)	※学部新入生のみ申請可能 学業・人物ともに優等で且つ修学可能な身を持ち、学費の支援を必要とし、次の全てに該当する者 ①在学中によりて推薦された者 ②他の育英奨学資金を行う財団等から奨学資金の給付を受けることは認めない。但し、日本学生支援機構の貸与型・給付型(新制度・給付型)奨学資金等との併給は可 ③大学を卒業した後、再び大学に入学した者は除く ④専攻、専攻専修卒業年限5年の学部及び夜間の学部(在学中)に在学する者は除く ⑤指定の申請書類を提出した者	※ 選考	【申請書類】 下記から印刷 <a href="http://www.okayama-u.ac.jp/up_load_files/shien-pdf/s-keiji_2022No23.pdf">http://www.okayama-u.ac.jp/up_load_files/shien-pdf/s-keiji_2022No23.pdf</a>  【申請方法】 ※「選考審査(開大用)」も必要です。(様式は開大HPから印刷) ※推薦書は大学で作成します。  【開大提出期限】 2022年4月11日(月) 17時 ※本学から推薦した学生にのみ、5月31日までに電話又開大Gmailに連絡します。	○	【他の奨学金との併用】 ※募集要項の通り、本学では併用給付を認めない団体への併給は認めていません。 ※財団が開催する「新入生オリエンテーション」に必ず出席すること。(日程未定) ※財団主催の会合には原則出席すること。その際の交通費や会費は全て財団負担。	1



2022年度 各種奨学団体奨学生募集一覧表

■本学が取りまとめた申請する奨学金及び学長名の推薦状を依頼する奨学金については、下記の「開大提出期限」までに原紙1式とコピー1式を提出のこと。(募集要項の期順と異なるので注意。)

■選考書類(開大用)欄が「○」の場合、申請書類に「選考書類(開山大学選考用)」と所得に関する証明書類を添付して提出すること。

■併願の可否欄が、「x」の場合、他の給付奨学金との併願はできません。

NO	奨学団体名	対象 学年	性別	年齢	給付 方法	金額・期間	開大推薦人数の上乗 率(%)内は、 奨学団体全体の推薦人数	応募資格(条件)	併 願 可 否	申請方法	選 考 期 間 (開大用)	備 考 (※)	併 願 可 否	備 考 (※)		
37	松江市ふるさと奨学金	○	○	○	○	月額4万3千円(自宅通学) 月額4万7千円(自宅外通学) 最長修業年限	なし (予算の範囲内)	次の条件を満たす者 ①大学に新入学又は既に在学する者 ②学校卒業後松江市内に居住する意思を持つ者 ③父母又はこれに代わる人が松江市内に居住する者 ④経済的な理由により修学が困難な者 ⑤出身学校長が推薦する者 ⑥人物及び学業成績が良好な者	○	【申請書類】 松江市のHPからダウンロードすること <a href="http://www1.city.matsue.shimane.jp/kyuiku/shougakujin/">http://www1.city.matsue.shimane.jp/kyuiku/shougakujin/</a> ※近日掲載予定 【申請方法】 直接松江市に申請すること 【申請期間】 2022年4月1日(金) ～ 2022年5月31日(火) 17時15分まで	x			本人直接申請		
38	朝鮮人奨学生 ※在日本朝鮮人教育会の奨学金	○	○	○	○	【学部1年生】 月額16万円 【学部2年生以上】 月額20万円 12カ月 ※継続制あり(毎年再審査あり)	なし	次の全てに該当する者 ①日本全国の各大学の学部在籍する在日朝鮮人学生で財団の奨学制度の目的に賛同する30歳未満の青年 ②成績が優秀で、かつ学費の支弁が困難な者 ③本教育会の指定行事に積極的に参加する意思のある者 ※大学院生の募集は行わない。 ※国籍不問(朝鮮半島にルーツをもつ学生)/本国からの留学生を除く ※日本学生支援機構を除く他の給付制の奨学金との併給は不可	※選考 ※備考	【申請書類】 募集要項等は在日本朝鮮人教育会HPからダウンロード <a href="http://kyojokan.net/kyogakujin.html">http://kyojokan.net/kyogakujin.html</a> 【申請方法】 直接在日本朝鮮人教育会に申請すること 【申請期間】 2022年4月1日(金) ～ 2022年5月28日(土)	x	※6月に直接審査あり。給付が決定した場合は本会指定の銀行への参加義務あり。 ※本学では併用支給を認めていない団体への併給は認めません。		本人直接申請		
39	森記念奨学金 ※一般財団法人東洋水産財団	○	○	○	○	月額5万円 1年間	5名 (180名程度)	食品化学に関する分野を専攻、研究している者のうち、経済的に学業の継続が困難で学業・人物ともに優れた者と認められる者。	必 要 資 格 の 通 り	【申請書類】 募集要項等は財団HPからダウンロード <a href="http://zyousuisanzaidan.or.jp/student/index.html">http://zyousuisanzaidan.or.jp/student/index.html</a> ※「選考書類(開山大学選考用)」も必要です。(様式は開大HPから印刷) ※推薦書は指導教員へ依頼ください。	○			新規		
40	公益財団法人 河内奨学財団 ※株式会社カワノ薬品の奨学財団	○	○	○	○	月額4万円 正規の最長修業年限の終了まで	なし (30名)	次の全てに該当する者 ①薬学部(学ぶ大学生(新1年生のみ)) ②学業優秀、品行方正でありながら、経済的理由により修学が困難な者	※備考	【申請書類】 財団HPから印刷 <a href="https://www.cwacchizaidan.or.jp/">https://www.cwacchizaidan.or.jp/</a> 【開大提出期限】 2022年5月10日(火) 17時	x	【他の奨学金との併用】 他の奨学金との併給は原則不可。ただし、日本学生支援機構の奨学金並びに大学独自の奨学金は可。 本学では併用支給を認めていない団体への併給は認めません。	1	0		
41	公益財団法人 CTC未来財団	○	○	○	○	月額6万円 正規の最長修学期間	(15名程度)	ITを志す大学生で、以下の全てに該当する者 ①対象大学に2022年4月入学者。 ②2022年4月1日時点で年齢20歳以下であること。ただし、高専専攻科学校から大学3年次に編入する場合は、2022年4月1日時点で年齢22歳以下であること。 ③財団が奨励する学力基準及び学習基準を満たす。品行方正、学業優秀な者。(詳細は募集要項を参照すること。 ④修学状況及び生活状況について週報告できること。	※備考	【申請書類】 財団HPからダウンロードすること <a href="https://mirai-zaidan.or.jp/what-we-do/ryobai/">https://mirai-zaidan.or.jp/what-we-do/ryobai/</a> 【開大提出期限】 2022年4月15日(金) 17時	x				1	0
42	公益財団法人 TAKEUCHI青英奨学金	○	○	○	○	月額6万円 2年間	なし (70名程度)	次の全てに該当する者 ①長野県外の大学院・大学に工学(機械工学・電気工学・制御工学等の理工系の学生で長野県出身の者 ②品行方正・志願堅固・健康で学業成績が優秀なこと ③学費が豊かでないこと ④4月現在において次の学年に在籍する者 大学院1年生(修士課程)/大学2年又は3年生 ※すでに他の奨学金(給付型・貸付型を問わず)を受けている学生も対象です。 ※応募資格に該当すれば2年後に継続応募も可能。	必 要 資 格 の 通 り	【申請書類】 財団HPからダウンロードすること <a href="http://zaidan-takeuchi.or.jp/">http://zaidan-takeuchi.or.jp/</a> 【開大提出期限】 2022年5月6日(金) 17時	x	【他の奨学金との併用】 併給・併給とも可であるが、他団体等が重複支給を認めていない等の理由での奨学金支給決定通知後の辞退は不可。 ※推薦状は学生支援課で対応しますので、推薦状を除く必要書類を提出してください。 ※奨学生となった者は、授与式・交流会(初年度1回 8月19日の予定)に必ず参加すること。			0	0
43	公益財団法人 山口県ひとつくづ財団	○	○	○	○	月額4万3千円(一般) 月額6万3千円(定住促進) 正規の修業期間	なし	次の全てに該当する者 ①保護者が山口県内に住所を有しており、大学(大学院を除く)に在学している者 ②中学校に在学時成績が優秀を認め、経済的な理由により修学が困難と認められる者 ③(独)日本学生支援機構やその他の団体の奨学金型奨学生でない者 ※定住促進の金額を申請をする場合は、上記に添えて、大学卒業後山口県内に定住する意思があること。(継続して5年以上)	必 要 資 格 の 通 り	【申請書類】 学生支援課に取りに来ること <a href="https://hko21.jp/scholarship/">https://hko21.jp/scholarship/</a> ※以下の書類も願書と併せて提出してください。 ・出身高校の調査票(新1年生のみ) ・成績証明書(2年生以上、編入生は出身校のもの) 【開大提出期限】 2022年4月18日(月) 17時	x	※推薦書は学生支援課で対応します。			1	1

2022年度 各種奨学金団体奨学生募集一覧表

■本学が取りまとめて申請する奨学金及び学長名の推薦状を依頼する奨学金については、下記の「開大提出期限」までに原紙1式とコピー1式を提出のこと。(募集要項の期日と異なるので注意。)

■選考書類(開大用)欄が「○」の場合、申請書類に「選考書類(開山大学選考用)」と所得に関する証明書類を添付して提出すること。

■併願の可否欄が「x」の場合、他の給付奨学金との併願はできません。

NO	奨学金団体名	対象学年	併願可否	金額・期間	開大提出人数の上乗率(%)内は、奨学金団体全体の提出人数	応募資格(要件)	選考方法	申請方法	併選考	併選考(※)	併選考可否	備考
44	公益財団法人 三菱UFJ信託奨学財団	○	○	月額3万5千円 正規の最長修業年限	1名	次の全てに該当する者 ①財団主催行事への出席を優先できる者 ※採用後、年に一度実施する財団職員との個別面談や交流会等への出席を優先できる者 ②出願する年の4月1日現在、法、経済、工学部の2年生で、満23歳以下であること ③心身ともに健康で、学業成績、人物ともに優れており、在学する学校長等の推薦する者 ④将来、民間企業、官公庁・学校等に勤務して、産業・文化面で活動し社会に貢献しようとする者、またはこれらの活動に関連する学術的研究を志す者 ⑤学費の支弁が困難と認められる者(父の税込年収合計900万円未満、ただし、就学中の兄弟姉妹が本人を含め3人以上の場合、税込年収1千万円未満を旨とします) ※採用後、三菱UFJ信託銀行(本店)に本人が普通預金口座を開設できる者	※選考 【申請書類】 学生支援課に取りに来ること (書類のダウンロードに必要なIDをお渡しします。) 【開大提出期限】 2022年4月27日(水)17時 ※本学から推薦した学生にのみ、5月31日までに電話又Gmailに連絡します。	○	【他の奨学金との併用】 他の奨学金団体等から学費の給付又は貸与を併せて受けることができますが、併給を受ける場合は財団あてにその内容を届け出なければなりません。 ※推薦書は学生支援課で準備します。 ※在学証明書は、提出してください。 ※財団主催行事を優先できる方が出願してください。授業は「欠席」扱いになります。 ※推薦が決定した方は願書等エクスセルデータを財団宛にメールしていただきます。データは保存しておいて下さい。	1		
45	公益財団法人 中谷医工計測技術振興財団	○	○	博士前期課程 月額10万円 博士後期課程 月額15万円 博士号取得までの最長修業年限(最長5年または6年間)	(10名程度)	①自然科学に関する研究を行う大学院生(修士・博士課程は問わない) ②日本国籍を有し、日本の大学院に在籍中の者 ③学業、人物ともに優秀かつ健康で、学費等の経済的支援を必要としている者 ④独立行政法人日本学生支援機構、地方公共団体若しくは民間教育団体等から奨学金の貸付を受けていないもの、学費に充てては母子及び寡婦福祉法による修学資金の貸付を受けていない者	※選考 【申請書類】 財団HPからID登録後、必要書類をダウンロードすること <a href="https://www.nakatani-foundation.jp/">https://www.nakatani-foundation.jp/</a> ※応募サイトは4月1日オープンします 【申請期間】 2022年4月1日(金)～ 2022年6月10日(金)15時(応募サイトの応募期限)	x	【他の奨学金との併給】 日本学生支援機構等、公的な奨学金との併給は可、民間の奨学金との併給は不可。本学では併用給付を認めない団体への併給は認められません。	0		
46	公益財団法人 安齋スポーツ・食文化振興財団 日清食品・安齋百福Scholarship	○	○	年間100万円 1年間 (大学院在籍中は次年度も応募することは可能)	2名 (100名程度)	次の全てに該当する者 ①冲縄県内に住所を有する者の子弟(両親又はいずれかが冲縄県内に住民登録していること) ②国内の大学又は大学院に在学している者、詳しくは募集要項で確認すること。 ③学業・人物共に優秀で、かつ経済的理由により学費の支弁が困難と認められる者。 ④独立行政法人日本学生支援機構、地方公共団体若しくは民間教育団体等から奨学金の貸付を受けていないもの、学費に充てては母子及び寡婦福祉法による修学資金の貸付を受けていない者。	※選考 【申請書類】 財団HPから印刷 <a href="http://www.ando-casden.jp/html/top.html">http://www.ando-casden.jp/html/top.html</a> 【開大提出期限】 2022年4月18日(月)17時 ※本学から推薦した学生にのみ、5月31日までに電話又Gmailに連絡します。	○		4		
47	公益財団法人 沖縄県国際交流・人材育成財団	○	○	標準修業年限の最終まで 【学部生】 県内4万円、県外4万5千円 【大学院生】 修士・博士前期課程7万円 博士後期課程及び博士(医・歯・獣医学)課程3万円 一貫制博士課程1～2年次7万円 3～5年次8万円	【学部生】 (116名程度) 【大学院生】 (9名程度)	次の条件を満たすもの ①冲縄県内に住所を有する者の子弟(両親又はいずれかが冲縄県内に住民登録していること) ②国内の大学又は大学院に在学している者、詳しくは募集要項で確認すること。 ③学業・人物共に優秀で、かつ経済的理由により学費の支弁が困難と認められる者。 ④独立行政法人日本学生支援機構、地方公共団体若しくは民間教育団体等から奨学金の貸付を受けていないもの、学費に充てては母子及び寡婦福祉法による修学資金の貸付を受けていない者。	※選考 【申請書類】 財団HPからダウンロード <a href="http://www.shf.or.jp/">http://www.shf.or.jp/</a> 直接財団に申請すること 【申請期間】 2022年4月28日(木)消印有効	x	※日本学生支援機構、その他団体等にも併願が可能だが、当該奨学金の取得時点でいずれかを選択すること。(貸与奨学金との併用不可)給付奨学金との併用は可。 ※毎年1回学費についての書式(奨学金継続の可否の認定あり)。		本人へ直接申請	
48	石川県奨学生	○	○	月額4万4千円 卒業予定年月まで	なし (80名)	次の全てに該当する者 ①大学(大学院を除く)に在学する者 ②保護者が石川県内に現に引き続き3年以上居住している者 ③勉学意欲があり、かつ、学費の支弁が困難な者 ④独立行政法人日本学生支援機構、地方公共団体若しくは民間教育団体等から奨学金の貸付を受けていない者 (併願は可能ですが、重複して借りることはできません)	※選考 【申請書類】 県HPからダウンロード <a href="https://www.pref.shikawa.lg.jp/hyokyo/syokushin/shimse/kuet_index.html">https://www.pref.shikawa.lg.jp/hyokyo/syokushin/shimse/kuet_index.html</a> 【開大提出期限】 2022年4月21日(木)17時	x	※推薦書は学生支援課で準備します。 ※成績証明書を添付すること。 ※入学生・出身学校の願書書 2年生以上、在籍する大学の成績証明書	0		
49	久保育英奨学金	○	○	年額48万円 2年間	(10名)	次の全てに該当する者 ①日本国籍を有すること ②法学部に在籍する学部3年生であること ③募集年度4月1日時点で年25才以下であること ④経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑤修学成績及び生活状況について通時報告できること	※選考 【申請書類】 財団HPからダウンロード <a href="https://kubo-zaiden.org/scholarship/">https://kubo-zaiden.org/scholarship/</a> 【申請方法】 直接財団に申請すること 【申請期間】 2022年5月31日(火)必着	x			新規	

2022年度 各種奨学金団体奨学生募集一覧表

■本学が取りまとめて申請する奨学金及び学長名の推薦状を依頼する奨学金については、下記の「開大提出期限」までに原紙1式とコピー1式を提出のこと。(募集要項の期順と異なるので注意。)  
 ■選考書類(開大用)欄が「○」の場合、申請書類に「選考書類(岡山大学選考用)」と所得に関する証明書類を添付して提出すること。

■併願の可否欄が、「x」の場合、他の給付奨学金との併願はできません。

NO	奨学金団体名	対象学年	申請時期	給付方法	金額・期間	開大提出人数の上限(※)内は、奨学金団体側の推薦人数	応募資格(条件)	併願可否	申請方法	選考書類(開大用)	備考(※)	募集要項	お問い合わせ先
50	公益財団法人 いであ環境・文化財団	○	○	○	年額20万円 (一括支給)	各学科・研究科から3人まで※1人の推薦者(指導教員)が推薦できる応募者は1人 (30名程度)	以下の全てを満たしていること ①2021年4月1日現在、学部2年生以上の者(大学院博士課程まで含む)で、正担課程において、得点、課外活動の分野で「社会貢献」を目指すための専門科目を専攻していること。 ②大学から推薦を受けることができること ③学力基準を満たしていること(原則としてGPAが2.5以上の者)	○	【申請書類】 財団HPから印刷 <a href="https://esf.or.jp/">https://esf.or.jp/</a> ※選考書類(岡山大学選考用)も必要です。(様式は開大HPから印刷) 【開大提出期限】 2022年4月14日(木)17時	○	※推薦書の推薦理由欄は指導教員に依頼して下さい。表裏の日付・大学名・学長名は空けてください。	1	0
51	公益財団法人 似島国際奨学金(2022年度下期募集)	○	○	○	月額5万円 ※選考結果に応じて、優秀者には月額最大3万円の学習奨励金を追加支給 1年間	(最大100名) ※上期・下期合わせ	次の全てに該当する者 ①日本国籍を有する者 ②2022年10月1日時点で、学部課程の1～4年に正規生として在籍予定で25歳以下の者 ※6年制大学の5・6年生のみ、25歳以下まで応募可 ③2022年10月1日時点で、修士課程の1・2年に正規生として在籍予定で25歳以下の者 ※3給付奨学金(日本学生支援機構を含む)との重複受給をしないこと。(大学の「授業料免除プログラム」、「一時奨励金」、賞与奨励金は可)	○	【申請方法】 財団HPにてエントリーすること <a href="http://www.nitori-shougakusaidan.com/">http://www.nitori-shougakusaidan.com/</a> 【申請期間】 2022年5月20日(金)	x	【他の奨学金との併用】 本学では併用受給を認めていない団体への併願は認められません。	本人へ直接申請	
52	日米教育委員会フルブライト奨学金	○	○	○	募集要項を確認のこと			○	【申請方法】 当委員会HPにて申し込みすること <a href="https://www.fulbright.jp/scholarship/index.html">https://www.fulbright.jp/scholarship/index.html</a> 【オンライン登録期間】 2022年5月31日(火)	x		新規	
53	公益財団法人 住友電工グループ社会貢献基金(株)の企業財団	○	○	○	月額3万円 (修士課程修了月まで)	1名	次の全てに該当する者 ①学業、人物ともに優れながら経済的理由により奨励が必要と認められる者 ②2022年4月現在、修士課程の1年次に在籍する者(理工系専攻) ③大学の民間財団が給付する奨学金との併用は可。ただし、他の奨学金との併用不可の奨学金を申請している者の応募は不可。また、月額の給付型奨学金総額は10万円以下とし、併給先は決まり次第その団体名と奨学金種別を当基金事務局へ連絡すること。(総額に奨学金は含まない。)	○	【申請書類】 下記から印刷 <a href="http://www.okayama-u.ac.jp/up_load_files/shien-pdf/s-keiji_2022No53.pdf">http://www.okayama-u.ac.jp/up_load_files/shien-pdf/s-keiji_2022No53.pdf</a> ※選考書類(岡山大学選考用)も必要です。(様式は開大HPから印刷) 【開大提出期限】 2022年4月12日(火)17時 ※本学から推薦した学生にのみ、5月31日までに電話又開大Gmailに連絡します。	○	【他の奨学金との併用】 本学では併用受給を認めていない団体への併願は認められません。 ※推薦状は指導教員に依頼すること。 ※当基金による面接選考あり。5月以降、大阪市内または東京都内に実施予定。(交通費負担あり) なお、オンライン形式で実施する場合があります。 ※採用後、研究内容の報告会・交流会等を実施予定。	2	1
54	公益財団法人 ユニ・チャーム共済財団	○	○	○	月額4万円 2年間を上限	1名 (20名)	次の全てに該当する者 ①2022年4月現在、理系の大学3年生(6年制の学部は大学5年生)または大学院(修士課程・博士前期課程)に在籍する1年生 ②高い志を持ち、品行が正しく、学業が優れ、かつ、将来活躍する社会人としての活躍が期待出来る者 ③在学する大学または大学院の学部長、専攻長、指導教員等の推薦する者 ④身体が健康である者 ⑤経済的な理由により修学が困難である者(概ね世帯収入500万円以下であること)	○	【申請書類】 下記から印刷 <a href="http://www.okayama-u.ac.jp/up_load_files/shien-pdf/s-keiji_2022No54.pdf">http://www.okayama-u.ac.jp/up_load_files/shien-pdf/s-keiji_2022No54.pdf</a> <a href="http://www.okayama-u.ac.jp/up_load_files/shien-pdf/s-keiji_2022No54.xlsx">http://www.okayama-u.ac.jp/up_load_files/shien-pdf/s-keiji_2022No54.xlsx</a> ※選考書類(岡山大学選考用)も必要です。(様式は開大HPから印刷) 【開大提出期限】 2022年4月12日(火)17時 ※本学から推薦した学生にのみ、5月31日までに電話又開大Gmailに連絡します。	○	※推薦状は指導教員に依頼すること ※理由は「理・工・農・医・歯」を含む	2	1
55	一般財団法人 オークネット財団	○	○	○	年額48万円 2年間	(10名)	次のすべてに該当すること ①日本国籍を有すること ②国内の大学の経済系学部(経済学)に在籍する学部3年生であること ③応募締切日時点で年齢25歳以下であること ④経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑤経済状況及び生活状況について進捗報告できること ※他に学力基準、家計基準あり。募集要項で確認すること。	○	【申請書類】 財団HPから印刷すること <a href="https://aonet-foundation.org/">https://aonet-foundation.org/</a> 【申請方法】 財団に直接郵送すること 【提出期限】 2022年5月31日(火)必着	x		本人へ直接申請	
56	一般社団法人 唐神基金	○	○	○	年間24万円 当社ホテルの無料宿泊優待券(年間2枚) 予定 1年間	なし (13名) 予定	基金の設立趣旨にご理解いただき、かつ以下のすべてに該当する者 ・2022年4月時点で、学部課程の1～4年に正規生として在籍する者 ・学業、人物ともに優秀かつ自身共に健康である者 ・2021年度の同一生計の世帯総年収が600万円以下である者 ・観光業、若しくは旅館、ホテル業に興味があり、自分なりの提案を持っている者	○	【申請書類】 下記募集要項中のQRコードから印刷 <a href="https://www.okayama-u.ac.jp/up_load_files/shien-pdf/s-keiji_2022No56.pdf">https://www.okayama-u.ac.jp/up_load_files/shien-pdf/s-keiji_2022No56.pdf</a> ※エントリーシートのみA3。その他はA4で印刷。 【開大提出期限】 2022年6月9日(水)17時	x	【奨学生の義務】 ・年1回の中間面接への参加(必須) ※面接あり(原則WEBにおける面接) ※奨学金が決定した場合、当基金若しくはKarakami HOTEL&RESORTS株式会社(印刷物)HPや連絡するWeeTurl等で氏名等を公表する場合があります。 ※学校推薦状は指導教員に依頼してください。	1	0
57	一般財団法人 開通物流技術振興財団	○	○	○	年額48万円 2年間	(10名)	以下の全てに該当すること ①日本国籍を有すること ②国内の大学の理工系(工学)に在籍する学部3年生であること ※理工系：理工学部、理学部、工学部、並びにこれらに属するもの ③応募締切日時点で年齢25歳以下であること ④経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑤経済状況及び生活状況について進捗報告できること ※その他、応募の目安として学力基準、家計基準あり。詳しくは募集要項を確認すること	○	【申請書類】 財団HPから印刷すること <a href="http://kantsu-zaidan.or.jp/">http://kantsu-zaidan.or.jp/</a> 【申請方法】 直接財団に郵送すること 【申請期間】 2022年5月31日(必着)	x		本人へ直接申請	

2022年度 各種奨学金団体奨学生募集一覧表

■本学が取りまとめ申請する奨学金及び学長名の推薦状を依頼する奨学金については、下記の「開大提出期限」までに原紙1式とコピー1式を提出のこと。(募集要項の期票と異なるので注意。)  
 ■選考書類(開大用)欄が「○」の場合、申請書類に「選考書類(開山大学選考用)」と所得に関する証明書類を添付して提出すること。

■併願の可否欄が、「x」の場合、他の給付奨学金との併願はできません。

NO	奨学金団体名	対象 学年	性別	年齢 制限	金額・期間	開大提出人数の上乗 率(%)内は、 開大提出人数の推薦人数	応募資格(条件)	併 願 可 否	申請方法	選 考 期 間 (開 大 用)	備 考 (※)	併 願 可 否	併 願 可 否
58	一般財団法人 森山財団	○	○	○	年額48万円 2年間	(10名)	以下の全てに該当すること ①日本語を有すること ②経済系学部(経済学部、経営学部及び商学部)並びにこれらに類するもの ③応募締切日時点で年齢25歳以下であること ④経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑤就学状況及び生活状況について通称報告できること ※その他、応募の目安としての学力基準・家計基準あり。詳しくは募集要項を確認すること。	○	【申請書類】 財団HPから印刷すること <a href="https://www.moriyamafoundation.org/">https://www.moriyamafoundation.org/</a> 【申請方法】 直接財団に郵送すること 【申請期間】 2022年5月31日(必着)	x			新規
59	一般財団法人 岡本教育財団	○	○	○	年額48万円 2年間	(10名)	次の全てに該当すること ①日本語を有すること ②国内の大学の経済系学部(経済学部、経営学部及び商学部)並びにこれらに類するもの ③募集年度4月1日時点で年齢25歳以下であること ④経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑤就学状況及び生活状況について通称報告できること ※学力基準、家計基準あり。詳しくは募集要項を確認すること。	○	【申請書類】 財団HPからダウンロードすること <a href="https://www.okamotofoundation.org/">https://www.okamotofoundation.org/</a> 【申請方法】 直接財団に申請すること 【申請期間】 2022年5月31日	x			本人へ直接申請
60	公益財団法人 中部奨学会	○	○	○	【学部】 月額3万5千円 【大学院】 月額6万円 最長修学年限の終 期まで	下記財団採用人数 以内	2022年度より、大学1~4学年に在学する学生及び、大学院博士前期課程・後期課程に在学する者で、人物・学力ともに特に優れ、困難な理由により奨学金(無利子)の募集はなし ※博士後期課程は貸付(無利子)の募集はなし	○	【申請書類】 財団HPで事前にインターネット出願が必要 ※詳しい手順はHPで確認すること <a href="https://nakabe-foundation.org/">https://nakabe-foundation.org/</a> 推薦書は下記から印刷 <a href="http://www.okayama-u.ac.jp/up_load_files/shien-dou/s-keiji_2022No60.doc">http://www.okayama-u.ac.jp/up_load_files/shien-dou/s-keiji_2022No60.doc</a> ※「選考書類(開山大学選考用)」も必要です。(様式は開大HPから印刷) 【開大提出期限】 2022年4月11日(月) 17時 ※本学から推薦した学生にのみ、5月31日までに電話又開大Gmailに連絡します。	○	※これまで開山大学からの採用はありません。 ※推薦書は、指導教員に依頼すること。推薦書上部の日付欄、学長印は、学生支援課で対応します。 ※成績証明書を送付すること。 新入生:出身学校の成績証明書 2年以上:在籍する大学の成績証明書	学部1 0 修士2	
61	公益財団法人 日揮・安吉奨学金 ※日揮株式会社奨学 財団	○	○	○	年額30万円 12ヵ月	5名	次の全てに該当する者 ①理工系学科または専攻の大学院生あるいは大学生 ※理工系とは、工学、理工学、理学、水産、農学、獣医学、医学、歯学、薬学を含みます。 ②日本語で、年齢30歳未満(2022年4月1日時点) ③人物・学力に優れ、健康であり、経済的に奨学金が必要である者 ④当奨学金の支給対象者、日本学術振興会特別奨励金採用者は除く ⑤他の奨学金、授業料免除者、修学支援制度給付奨学金との併給は可 ※本学から推薦した学生にのみ、6月18日までに電話又開大Gmailに連絡します。	○	【申請書類】 下記から印刷 <a href="http://www.okayama-u.ac.jp/up_load_files/shien-dou/s-keiji_2022No61.pdf">http://www.okayama-u.ac.jp/up_load_files/shien-dou/s-keiji_2022No61.pdf</a> ※申請書の推薦欄は事務で対応しますので空欄にしておいてください。 ※申請書に記入する振込先の口座の通帳等コピー(記入項目が分かるページ)も提出すること。 ※「選考書類(開山大学選考用)」も必要です。(様式は開大HPから印刷) 【開大提出期限】 2022年5月12日(木)17時 ※本学から推薦した学生にのみ、6月18日までに電話又開大Gmailに連絡します。	○	※例年10月~12月頃に大学内で奨学委員による面談あり。	9	
62	一般財団法人 中西奨学会 ※中西金業株式会社 の奨学財団	○	○	○	月額4万円 2年間	学部1名 大学院1名	人物、学力とも優秀で、かつ、経済的理由により本会の奨学金の給付が必要であると認められる学部(学部)または専攻(専攻)の学部(学部)1年生(1年生)または、最長修業年限を超えて在学する者。同一一世界の生計維持者の前年度の収入金額が、税込500万円を超える者は、原則として出願の資格はありません。	○	【申請書類】 下記から印刷 <a href="http://www.okayama-u.ac.jp/up_load_files/shien-dou/s-keiji_2022No62.pdf">http://www.okayama-u.ac.jp/up_load_files/shien-dou/s-keiji_2022No62.pdf</a> ※「選考書類(開山大学選考用)」も必要です。(様式は開大HPから印刷) 【開大提出期限】 2022年5月6日(金)17時 ※本学から推薦した学生にのみ、5月31日までに電話又開大Gmailに連絡します。	○	※推薦書は学生支援課で準備します。	学部1 院1	
63	一般財団法人 木原財団	○	○	○	年額48万円 2年間	(10名)	以下の全てに該当すること ①日本語を有すること ②国内の大学の理工系学部(工学部、工業部、並びにこれらに類するもの) ③応募締切日時点で年齢25歳以下であること ④経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑤就学状況及び生活状況について通称報告できること ※その他、学力基準・家計基準あり。詳しくは募集要項を確認すること。	○	【申請書類】 財団HPから印刷すること <a href="https://kihara-foundation.org/">https://kihara-foundation.org/</a> 【申請方法】 直接財団に郵送すること 【申請期間】 2022年5月31日(必着)	x			本人へ直接申請
64	公益財団法人 日本国際教育支援 協会 JEECS-出光興産(潤 滑技術)奨学金	○	○	○	月額8万円 在籍する課程の修 了まで	1名 (2名程度)	次のすべてに該当する者 ①2022年4月に、日本国内の大学の大学院修士課程(博士前期課程及び一貫制博士課程も含む)1年次もしくは2年次、又は博士課程(博士後期課程及び一貫制博士課程も含む)1年次(一貫制博士課程の場合は3年次)に正規生として在籍する日本国籍を有する者又は日本への帰化を許可されている者。 ②トライボロジーに関わる機械、電気、電子、化学、材料、ものづくりなどの工学分野を専攻する者。 ③本奨学金の支給期間中、他の奨学金を受けない事。(学費免除、貸付奨学金は除く) ④修学目的が明確で、支援の効果が期待できる者。 ⑤心身ともに健康であり、かつ品行方正で学業成績が優秀な者。 ⑥2022年4月に在籍する大学の長の推薦を受けることができる者。	○	【申請書類】 学生支援課に取りに来ること ※「選考書類(開山大学選考用)」も必要です。(様式は開大HPから印刷) 【開大提出期限】 2022年4月25日(月) 17時 ※本学から推薦した学生にのみ、5月31日までに電話又開大Gmailに連絡します。	○	【他の奨学金との併用】 本学では併用支給を認めない団体への併給は認められません。 ※推薦書は大学が用意します ※こちらの財団は、奨学金の拠込先大学から行います。大学からの連絡にきちんと対応できる方が応募して下さい。	0	
65	公益財団法人 ハローズ財団 ※株式会社ハローズ の奨学財団	○	○	○	月額3万円 1年間	なし ※申請者は全員 推薦します (30名程度)	次の全てに該当する者 ①学部生であること ②学業優秀、健康、品行方正な者 ③経済的な理由により学費の支弁が困難な者 ④原則として他の民間の奨学金を受給していない者	○	【申請書類】 財団のHPからダウンロードすること <a href="http://haloesandem.org/">http://haloesandem.org/</a> 【開大提出期限】 2022年4月18日(金) 17時 ※健康診断書が提出期限までに間に合わない場合、健康診断書のみ4月22日(木)までお持ちします。	x	【他の奨学金との併用】 本学では併用支給を認めない団体への併給は認められません。 ※奨学生申請書兼推薦書の推薦書記入欄は学生支援課で対応します。 ※採用後は、財団が開催する交流会等へ必ず出席すること。	1	

2022年度 各種奨学金団体奨学生募集一覧表

■本学が取りまとめて申請する奨学金及び学長名の推薦状を依頼する奨学金については、下記の「開大提出期限」までに原紙1式とコピー1式を提出のこと。(募集要項の期票と異なるので注意。)  
 ■選考審査(開大用)欄が「○」の場合、申請書類に「選考審査(開大用)」と所得に関する証明書類を添付して提出すること。

■併願の可否欄が「x」の場合、他の給付奨学金との併願はできません。

NO	奨学団体名	対象 学年	申込 番号	申込 条件	金額・期間	開大推薦人数の上乗 率(%)内は、 奨学団体全体の推薦人 数	応募資格(条件)	併 願 可 否	申請方法	選 考 審 査 (開 大 用)	備 考 (※)	併 願 可 否	選 考 審 査 (開 大 用)
66	公益財団法人 パロック村井博之 財団	○	○	○	月額3万円 1年間	なし (25~30名程 度)	次の全てに該当する者 ①日本国内に居住する者で、日本国内の大学に在学する日本人学生及び外国人留学生 ②他の給付奨学金を受給していない者 ③財団が企画する行事の参加へ協力することが出来る者	x	【申請書類】 財団HPから印刷 <a href="https://baroque-murai.or.jp/shohai/">https://baroque-murai.or.jp/shohai/</a> 【申請方法】 直接財団に申請すること 【申請期間】 2022年5月13日(当日消印有効)	x		本人へ直接申請	本人へ直接通知
67	公益財団法人杉山 奨学財団	○	○	○	年額48万円 2年間	(10名)	次の全てに該当すること ①日本国籍を有すること ②国内の大学の経済系学部(経済学、工学、理学)に在籍する学生であること ③応募締切日時点で年齢25歳以下であること ④経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑤就学状況及び生活状況について適時報告できること ※経済系学部、経済学部、経営学部及び商学部、並びにこれらに類するもの ※学力は学力基準、家計基準あり。詳しくは募集要項を確認すること。	○	【申請書類】 財団HPからダウンロードすること <a href="https://www.sugiyama-zaidan.org/">https://www.sugiyama-zaidan.org/</a> 【申請方法】 直接財団に申請すること 【申請期間】 2022年5月31日(必着)	x		新規	新規
68	公益財団法人 山田満青会 ※大塚洋行株式会社の 企業財団	○	○	○	月額2万円 12カ月	1~3名(※) (30名程度)	次の全てに該当する者 ①国内の大学・大学院に在籍している者で、当該団体の支援の目的である医学・工学・理学の分野に専攻している者 ②人物志書について優秀で、経済的な理由により修学が困難であると認められる者。 ※学力は学力基準、家計基準あり。詳しくは募集要項を確認すること。 ③大学長等の推薦を受けた者。	○	【申請書類】 財団HPから印刷 <a href="http://www.yamadmitsu-u-kuetu.org/">http://www.yamadmitsu-u-kuetu.org/</a> ※「選考審査(開大用)」も必要です。(様式は開大HPから印刷) 【開大提出期限】 2022年4月28日(木) 17時 ※本学から推薦した学生にのみ、5月31日までに電話又は開大Gmailに連絡します。	○	※推薦・採用人数には、昨年度から引き続いての継続申請者を含みます。本学では、継続対象学生が4名いるため、新規申請者は採用とならない可能性もあります。 ※新規の方へ 申請書の推薦理由欄は指導教員に記入をお願いしてください。なお、下部の推薦者欄は空けておいてください。		新規 継続 4
69	一般財団法人 LPC Foundation	○	○	○	年額48万円 2年間	(10名)	次の全てに該当すること ①日本国籍を有すること ②国内の大学の経済系学部(経済学、工学、理学)に在籍する学生であること ③応募締切日時点で年齢25歳以下であること ④経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑤就学状況及び生活状況について適時報告できること ※経済系学部、経済学部、経営学部及び商学部、並びにこれらに類するもの ※他に学力基準、家計基準あり。募集要項を確認すること。	○	【申請書類】 財団HPから印刷すること <a href="https://lpc-foundation.org/">https://lpc-foundation.org/</a> 【申請方法】 所定に直接郵送すること 【提出期限】 2022年5月31日(火)必着	x		本人へ直接申請	本人へ直接通知
70	公益財団法人 米濱・リンカーハット 財団	○	○	○	月額2万円 正規の最短期間	なし (10~15名程 度)	次の全てに該当する者 ①鳥取県・長崎県内の高等学校等を卒業し、他都道府県の大学(2年~4年)・大学院博士前期(修士)課程・博士後期課程に在籍する者 ②2022年3月31日時点で、原則として大学生に29歳以下、大学院生は33歳以下であること ③前年度までの成績(GPA)が3.00以上の者(大学院生は学部以上の累計が3.00以上の者) ④給与収入等帯の場合は、世帯合計収入600万円未満の者、給与収入以外の所得の場合は、自営業等その他の収入340万円未満の者 ⑤指導教員の推薦する者 ⑥学費の支弁が困難と認められる者 ⑦心身ともに健れている者	x	【申請書類】 財団HPからダウンロードすること <a href="https://yonehama-ch-found.org/">https://yonehama-ch-found.org/</a> 【開大提出期限】 2022年4月28日(木) 17時	x	※推薦書は指導教員に依頼すること。(様式は任意)	0	0
71	一般財団法人神保 教育文化財団	○	○	○	年額48万円 2年間	(10名)	次の全てに該当すること ①日本国籍を有すること ②国内の大学の情報工学科※に在籍する学部5年生であること ③応募締切日時点で年齢25歳以下であること ④経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑤就学状況及び生活状況について適時報告できること ※これに類するものを含む(例:情報システム工学科、情報通信工学科、電気電子情報工学科) ※他に学力基準、家計基準あり。募集要項を確認すること。	○	【申請書類】 財団HPから印刷すること <a href="https://jin-edu.or.jp/">https://jin-edu.or.jp/</a> 【申請方法】 財団に直接郵送すること 【提出期限】 2022年5月31日(火)必着	x		新規	新規
72	公益財団法人 宮崎県奨学会	○	○	○	月額2万5千円 正規の修学期間の 範囲内	なし ※申請者は全員 推薦します (5名)	次の全てに該当する者 ①宮崎県に本籍を有する者、又は本人の主たる生計維持者が宮崎県内に居住している者 ②2022年4月に大学に入学した者(在学中で希望する場合は学生支援課に申し込むこと)	※ 選 考 審 査	【申請書類】 下記から印刷 <a href="http://www.okayama-u.ac.jp/up_load_files/zhien.pdf?knjip_2022No72.pdf">http://www.okayama-u.ac.jp/up_load_files/zhien.pdf?knjip_2022No72.pdf</a> ※出身高校の調査書を添付すること 【開大提出期限】 2022年4月28日(木) 17時	x	【他の奨学金との併用】 重複採用不可。ただし、給付型の奨学金との併用可。 ※推薦調査は学生支援課で対応します。推薦調査を除くすべての書類を準備した上で、窓口で依頼してください。	0	0

2022年度 各種奨学団体奨学生募集一覧表

■本学が取りまとめて申請する奨学金及び学長名の推薦状を依頼する奨学金については、下記の「開大提出期限」までに原紙1式とコピー1式を提出のこと。(募集要項の期順と異なるので注意。)  
 ■選考書類(開大用)欄が「○」の場合、申請書類に「選考書類(開大大学選考用)」と所得に関する証明書類を添付して提出すること。

■併願の可否欄が「x」の場合、他の給付奨学金との併願はできません。

No	奨学団体名	対象			金額・期間	開大推薦人数の上乗率(%)内は、奨学団体推薦数の推薦人数	応募資格(条件)	併願可否	申請方法	選考期間(開大用)	備考(※)	併願可否	備考
		学部学生	院生	院生									
73	公益財団法人中村積善会	○	○	○	月額5万円 最短期間年度の最終日まで	2名	次の全てに該当する者 ①日本国内の大学(学部)・大学院(研究科)に在学する日本人学生 ②優秀な学生で経済的理由によって修学の困難な者 ③学長等の推薦を受けた者 ④次の者は資格がない。 ア)出陣時の年齢が40歳を超えて在学する者 イ)勤務先から派遣されて在学する者 ウ)学業に支障のあるような定期又はアルバイトに就いている者 エ)10月入学者で最終学年の者	※選考	【申請書類】 財団HPよりダウンロードすること <a href="http://nakamura-sekizenkai.org/scholarship/">http://nakamura-sekizenkai.org/scholarship/</a> 【選考書類(開大大学選考用)も必要です。(様式は開大HPから印刷)】 【開大提出期限】 2022年4月28日(木)17時 ※本学から推薦した学生にのみ、5月31日までに電話又は開大Gmailご連絡します。	○	【他の奨学金との併用】 他の給付奨学金との併用可能。 ※推薦書は指導教員に依頼してください。一番下の推薦欄は、学長が証明しますので空欄で提出してください。	6	2
74	公益財団法人味の素奨学会	○	○	○	【学部】 月額3万円 (学費出資者と別居する者) 月額3万5千円 (学費出資者と同居する者) 【大学院】 月額4万円 (学費出資者と同居する者) 月額4万5千円 (学費出資者と別居する者) 正規の最短期間	なし(15名)	大学の専門課程(3、4年生)及び大学院で、化学をはじめとする理系全般的な学修を専攻する学生の中から、学業人物ともに優秀で、程度な勉学意欲を有し、かつ経済的に援助を必要とする者	○	【申請書類】 財団HPから印刷 <a href="http://ajisohschoarship.com/">http://ajisohschoarship.com/</a> 【開大提出期限】 2022年5月6日(金)17時	x	※推薦書は指導教員に依頼してください。一番下の欄は、学長が証明しますので空欄で提出してください。	0	0
75	一般財団法人関青英奨学会	○	○	○	月額3万円 最短期間年度の最終日まで	2・3・4・5・6学年 在学生より各1~2名 (20名)	次の全てに該当する者 ①第2~6学年の学生 ②人物・学業ともに優秀かつ健康でありながら、学費の支弁が困難と認められる者	○	【申請書類】 下記から印刷(奨学生推薦書は両面印刷すること) <a href="http://www.okayama-u.ac.jp/up_load_files/hshn/pdf/s-henju_2022No75.pdf">http://www.okayama-u.ac.jp/up_load_files/hshn/pdf/s-henju_2022No75.pdf</a> 【選考書類(開大大学選考用)も必要です。(様式は開大HPから印刷)】 【開大提出期限】 2022年5月19日(木)17時 ※本学から推薦した学生にのみ、6月15日までに電話又は開大Gmailご連絡します。	○	※推薦書は指導教員に依頼してください。一番下の日付・学長印は、学生支援課で対応しますので空欄で提出してください。	0	0
76	一般財団法人あしなが育英会	○	○	○	【学部】 月額7万円 もしくは8万円 (内どちらも給付3万円) 最短期間年度まで	【学部】 (100名)	保護者(父または母など)が、病気や災害(道路における交通事故を除く)もしくは自死(自殺)などで死亡したり、保護者が1級から5級の障害認定(注1)を受けていて、経済的な援助を必要としている家庭の子ども。 (注1)次の障害認定を受けている場合をいいます。 身体障害者福祉法、国民年金法、厚生年金保険法、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律、労働者災害補償保険法に定める第1級から第5級 ※1997年4月2日以降に生まれた方	○	【申請書類】 財団HPから印刷すること <a href="https://g-7foundation.or.jp/">https://g-7foundation.or.jp/</a> 【申請方法】 直接あしなが育英会に申請すること <a href="http://www.ashinaga.org">http://www.ashinaga.org</a> 【申請期間】 ①在学証明書・大学奨学生推薦書依頼:2022年5月6日(金)17時まで ・在学証明書・大学奨学生推薦書(欄は学生支援課で対応しますので、奨学生申請に必要な書類一式のコピー(上記欄以外記入したものを)を添えて、上記期限までに学生支援課へ提出すること。 ②育英会締切:2022年5月20日(消印有効)	x			
77	公益財団法人G-7奨学財団 ※G-7ホールディングスの奨学財団	○	○	○	月額上限10万円 ※選考委員会で の審査で決定 1年間 (継続して助成を希望する場合は、再度申請書を提出すること)	なし (38人程度)	申請者の要件 ・大学又は大学院に在籍し、学業優秀で、心身ともに健康であり、将来社会的に有益な活動を目指す者であること、学費の援助をすることが必要であると認められること。 ・日本国籍を有していること。 ・他の奨学金制度との併用・併給は可能でず(ただし、支給額を調整することがあります)。 ・学期1年生は、高校3年総評定値が4.0以上の者。2年生以上は、原則としてGPAが3.1以上の者。 ・家計基準あり。世帯人数や通学区分により異なるため、詳しくは募集案内を確認すること。	○	【申請書類】 財団HPから印刷すること <a href="https://g-7foundation.or.jp/">https://g-7foundation.or.jp/</a> 【申請方法】 直接財団に申請すること 【申請期間】 2022年4月18日(月)17時	x	【奨学生の義務】 ・半年ごとに学生生活の様子や使用した奨学金の内訳等を報告の必要あり。 ・交流会の参加が求められる。 ※推薦あり。面接時の交通費は応募者負担。 ※推薦書は指導教員に依頼すること。ただし、右上の申請日と学長署名欄は空欄としておこう。指導教員へお伝えください。 ※家庭状況調査書(2/2)年間の収入の奨学金(G-7)欄には、希望する金額(上限120万円)を記入すること	1	3
78	一般財団法人山村章奨学財団	○	○	○	年額48万円 2年間	なし(10名)	次の全てに該当する者 ①日本国籍を有すること ②工学系学部(在籍する学部)3年生であること ③募集年度4月1日時点で年齢25才以下であること ④経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑤就学状況及び生活状況について進捗報告できること ※学費基準・家計基準あり。詳しくは募集要項を確認すること。	○	【申請書類】 財団HPから印刷 <a href="http://www.yamamura-scholarship.org/">http://www.yamamura-scholarship.org/</a> 【申請方法】 直接財団に申請すること 【申請期間】 2022年5月31日必着	x			
79	「Kiyo Sakaguchi奨学金」 ブルデンシャル生命保険株式会社	○	○	○	留学中の授業料として年間上限300万円 給付期間は1年更新、最大4年間	なし (1~2名)	次のすべてに該当する者 ・アフリカの大学・大学院にて数学科目の専攻を希望する大学生 ・日本にある大学に在籍していること ・日本に在住していること	○	【申請要項】 財団HPから印刷 <a href="https://www.prudential.co.jp/company/social/scholarship.html">https://www.prudential.co.jp/company/social/scholarship.html</a> 【申請方法】 直接財団HPよりエントリーフォームより申請すること 【申請期間】 2022年8月末日エントリーフォーム必着	x	※奨学金の給付内容に生活費(寮費や食費)やテキスト代、どぞ取降に関わる費用、渡航費は含まれません。	新規	新規

2022年度 各種奨学金団体奨学生募集一覧表

■本学が取りまとめて申請する奨学金及び学長名の推薦状を依頼する奨学金については、下記の「開大提出期限」までに原紙1式とコピー1式を提出のこと。(募集要項の期限と異なるので注意。)  
 ■選考書類(開大用)欄が「○」の場合、申請書類に「選考書類(開大用)」と所得に関する証明書類を添付して提出すること。

■併願の可否欄が、「x」の場合、他の給付奨学金との併願はできません。

NO	奨学金団体名	対象 学年	給付 形式	金額・期間	開大提出人数の上乗 率(%)内は、 奨学金団体の推薦人数	応募資格(条件)	選考 方法	申請方法	選考 期間 (開大用)	備考(※)	併 願 可 否	申請 方法	
80	公益財団法人 原・フルタイムシス テム科学技術振興 財団	○	○	月額4万円 2年間	(10名)	次の①~⑥のすべてに該当する者 ①日本国籍を有すること ②国内の大学・大学院の工学系学部又は工 学系研究科に在籍中であること ③新たに学部3年生又は修士1年生となる者 であること ④募集年度4月1日時点で年齢30歳以下で あること ⑤経済的理由により学費の支弁が困難であ ること ⑥就学状況及び生活状況について進捗報告 できること ※年に2回(2月、8月に)レポートを提出す ること	【申請書類】 財団のHPから ダウンロードすること ※HPの応募受付フォームに基本情報が入力が必要 <a href="http://hara-kagaku.org">http://hara-kagaku.org</a>	【申請方法】 直接財団に申請(郵送)すること	【申請期限】 2022年6月10日(金) 必着	x		本人へ直接通知	
81	公益財団法人 文通進路研究会	○	○	【学部】 月額4.5、6万円か ら選択 ※うち2万円は給付 【大学院】 月額8、10万円か ら選択 ※うち2万円は給付 最長修業年限まで	(学部300人) (大学院20人)	保護者等が自動車やバイクの事故など、進 路に及ぼす交通事故で死したり、重い後遺 障害のために働けず、経済的に修学が困難 な生徒・学生であること。応募者が生まれ ながら保護者が後遺障害となった場合も含め ます。(申込時25歳までの人。) ※在学基準と予約募集があります。 ※詳細は研究会HPで確認してください。	【申請書類】 募集要項等は 文通進路研究会 HPからダウンロード <a href="https://www.kobunji.com">https://www.kobunji.com</a>	【申請方法】 直接文通進路研究会 に申請すること	【申請期限】 (学部・在学) 2022年10月31日(月) (大学院・在学) 2022年10月31日(月) (大学院・予約) 一次:2022年8月31日(水) 二次:2022年1月31日(火)	x	※「在学証明(差推薦書)」は、大学院学生課番号コピー(両面)を添えて、各申 請期限の2週間前までに、学生支援課へ依頼してください。	本人へ直接通知	
82	公益財団法人 木下記念事業団	○	○	年額60万円 正規の最長修業年限	2名	次の全てに該当する者 ①日本国籍を有する、2年生以上の学部生。 輸入による1年目の学生を除く。 ※令和4年4月1日現在25歳未満で未婚の者 ②保護者の保有する資産額の合計が2000 万円未満であること。 ③他の機関による、給付形式の奨学金を 受給している学生は応募できません。日本学 生支援機構の新制度における給付型奨学金 も同時に認めませんが、授業料減免の区分 については可能とします。 ※詳しくは募集要項で確認すること。	【申請書類】 下記から印刷 <a href="http://www.okayama-u.ac.jp/up_load_files/shien-pdf/s-keiji_2022ho2.pdf">http://www.okayama-u.ac.jp/up_load_files/shien-pdf/s-keiji_2022ho2.pdf</a>	【選考書類(開大用選考用)も必要です。(様式は開大HPから印刷)	【開大提出期限】 2022年5月6日(金) 17時 ※本学から推薦した学生にのみ、5月31日までに電話又は周次Gmailに連絡します。	○	【他の奨学金との併用】 -応募資格のとおり -本学では併用受給を認めない団体への併願は認められません。 ※こちらの財団は、奨学金の拠込を大学から行います。財団や大学とのやり 取りも多いため、財団や大学からの連絡にきちんと対応できる方が応募して 下さい。	2	本人へ直接通知
83	清流の国ぎふ大学 生等奨学金	○	○	月額3万円 正規の修業年限内	新規 120名	次のいずれにも該当する者 ①岐阜県内の高等学校等を卒業又は高等 専門学校の第二学年の課程を修了した者。 ②県外に住所を有し、かつ、母体の大学等 に在学していること。 ③申請者の二親等内の直系の親族のい ずれかが県内に居住していること又は選挙 権保有者が県内に居住していること。 ④学業成績が優秀である者 ⑤経済的理由により修学が困難であると認 められること。 ※学費基準・家計基準あり。詳しくは岐阜県 庁のホームページを確認すること。	【申請書類及び申請方法】 岐阜県庁ホームページから申請し、書類を送付すること <a href="https://www.pref.gifu.lg.jp/page/14710.html">https://www.pref.gifu.lg.jp/page/14710.html</a>	【申請期限】 2022年6月6日(月) 必着	x	※要件を満たした場合は、奨学金の返還が免除される制度あり。	本人へ直接通知		
84	一般財団法人 KAWAJIRI FOUNDATION	○	○	年額48万円 2年間	(10名)	次の①~⑥のすべてに該当する者 ①日本国籍を有すること ②経済系学部・院に在籍する学部3年生である こと ③応募締切日時点で年齢25歳以下である こと ④経済的理由により学費の支弁が困難であ ること ⑤就学状況及び生活状況について進捗報告 できること ※学業成績、GPA3.0以上、家計状況の基準 あり。詳しくは財団HPで確認すること。	【申請書類】 財団のHPから ダウンロードすること <a href="https://www.kawajiri-foundation.org/">https://www.kawajiri-foundation.org/</a>	【申請方法】 直接財団に申請(郵送)すること	【申請期限】 2022年6月30日(木) 必着	x		新規	
85	一般財団法人 中村財団	○	○	年額48万円 2年間	なし (10名)	次の全てに該当する者 ①日本国籍を有すること ②経済系学部・院に在籍する学部3年生である こと ③応募締切日時点で年齢25歳以下である こと ④経済的理由により学費の支弁が困難であ ること ⑤就学状況及び生活状況について進捗報告 できること ※学業成績、GPA3.0以上、家計状況の基準 あり。詳しくは財団HPで確認すること。	【申請書類】 財団HPから印刷 <a href="https://nakamura-zaidan.org/">https://nakamura-zaidan.org/</a>	【申請方法】 直接財団に申請すること	【申請期限】 2022年5月31日(火) 必着	x		本人へ直接通知	
86	公益財団法人 長谷川財団 ※三菱技研工業株式会社 の奨学金	○	○	月額3万円 正規の最長修業期 間	1名 大学及び大学院 生合計 (18名程度)	日本国内の大学及び大学院において就学す る者で、学業成績優秀、品行方正、健康で ありながら、経済的理由等により就学困難な 者	【募集要項】 財団HPより確認すること <a href="https://nakamura-zaidan.org/">https://nakamura-zaidan.org/</a> 【申請書類】 学生支援課に申し出ること (大学より、応募書類を請求します)	【選考書類(開大用選考用)も必要です。(様式は開大HPから印刷)	【開大提出期限】 2022年5月27日(金) 17時 注)資料請求の申し出期限ではありません。 ※本学から推薦した学生にのみ、6月30日までに電話又は周次Gmailに連絡します。	○	※推薦書は指導教員に依頼すること。	1	0

2022年度 各種奨学金団体奨学生募集一覧表

■本学が取りまとめ申請する奨学金及び学長名の推薦状を依頼する奨学金については、下記の「開大提出期限」までに原紙1式とコピー1式を提出のこと。(募集要項の期順と異なるので注意。)  
 ■選考書類(開大用)欄が「○」の場合、申請書類に「選考書類(開山大学選考用)」と所得に関する証明書類を添付して提出すること。  
 ■併願の可否欄が「F x」の場合、他の給付奨学金との併願はできません。

NO	奨学金団体名	対象 学年 学生	性別	年齢	金額・期間	開大提出期限の上記 ※1)内は、 奨学金団体の推薦人 数	応募資格(条件)	選考 方法	申請方法	選考 期間 (開大用)	併 願 (※)	併 願 の 可 否 欄	選 考 の 場 所	備 考 (※)
87	一般財団法人 徳島アグリクワイ ティブ賞英会	○	○	○	月額5万円 (自宅通学者:3万円) 最長4年間	(3~4名)	①現在大学、大学院に在学している学生で(2024年3月以降卒業)、将来徳島県で農林水産部や高等学校教員、林業科、次世代の教員、又は農林水産業興隆に役立つ仕事に従事したいと考えている人。 ②学力の基準:出願者の学力は問わない。 ③家計の基準:保護者にあたる方の所得(※)が何割に引くが、養育費によって減額可。4人世帯の場合で800万円を上限とする。 ※給与所得者(会社員・パート・アルバイト含む)の場合:賞与除却後の支払金額(税込)給与と以外の所得者:所得証明書の所得金額(税込) ※学生生活状況の報告義務を要する者:毎年1月2月末までに1年を振り返って自分かどのよ学生生活してきたか、将来の希望についているかを1800~2000字程度でまとめて提出する。手書きの場合は、400字詰め活字用紙を縦向き、A4判(縦向き)に使用し、横書きでメール又は郵送にて提出する。	【申請書類】 財団のHPからダウンロードすること <a href="https://agri-tokushima.com/application.html">https://agri-tokushima.com/application.html</a> 【申請方法】 提出書類一式を直接財団に郵送すること 【申請期間】 2022年6月30日(木) 必着	×	【他の奨学金との併用】 他の奨学金と併せて利用できますが、併用が決まった時点で徳島アグリクワイティブ賞英会に報告すること 採用後に返還を要する場合があるので、併用をよく確認すること	本人へ直接連絡			
88	公益財団法人 はくと育英会 <small>※京北都府県高等学校の奨学生</small>	○	○	○	月額1万5千円 正規の最短期修学期間	2名 (10名)	次の全てに該当する者 ①学部1回生に在籍中の学生で希望する者 ②研究意欲の旺盛にして学業優秀、原則として学資の支弁が困難な学生 ③京都市、宇治市、京都市(但し京北、北野に限る)、福知山市、舞鶴市、綾部市、亀岡市、京丹後市、南丹市、船井郡および与謝郡に所在する高等学校の卒業生 ※応募希望者の兄弟・姉妹が、現在当育英会の奨学金を受給している場合は、「より多くの家庭に奨学金を授けていきたい」との趣旨から、選考されない場合があります。	【申請書類】 下記から印刷 <a href="http://www.okayama-u.ac.jp/ug_load_files/hien/pdf/s_knji_2022No88.pdf">http://www.okayama-u.ac.jp/ug_load_files/hien/pdf/s_knji_2022No88.pdf</a> ※書のみA3印刷すること 【選考調査(開山大学選考用)】も必要です。(様式は開大HPから印刷) 【開大提出期限】 2022年6月15日(水) 17時 ※本学から推薦した学生にのみ、6月30日までに電話又開大Gmailに連絡します。	○	※高等学校調査及び校長の意見書が必要。 ※推薦書は学生支援課で対応します。	0	0		
89	日本国際教育支援 協会(JEES日本語 教育普及奨学金)	○	○	○	月額5万円 令和4年10月から 令和5年3月まで	2名程度 (20名程度)	次の全てに該当する者 ①令和4年10月日本の大学の学士課程(修士課程(博士前期課程)及び一貫制博士課程の1~2年次を含む)、又は博士課程(修士前期課程及び一貫制博士課程の3年次以上を含む)に正規生として在籍し、日本語指導者を目指す者 ②当協会が令和年度に実施した日本語能力検定試験に合格した者 ③採用された場合の支給期間は令和4年10月から令和5年3月まで ④令和4年10月に在籍する大学の小佐野推薦を受けることができる者	【申請書類】 下記から印刷 <a href="http://www.jees.or.jp/foundation/jtcc-scholarship.htm">http://www.jees.or.jp/foundation/jtcc-scholarship.htm</a> 【申請方法】 学生支援課へ申請書類を紙で提出すること ※推薦書は学生支援課で用意します。 【選考調査(開山大学選考用)】も必要です。(様式は開大HPから印刷) 【開大提出期限】 2022年6月15日(水) 17時 ※本学から推薦した学生にのみ、開大Gmailに連絡します。 連絡があったら申請書類のデータを送付すること	○	当協会が実施する他の奨学金の併給は認められていません。 他の団体から受ける奨学金等の受給額合計は年額5万円以下であること。 (貸付型、学費免除、国の高等教育奨学金新制度は除く)	0	0		
90	一般社団法人 大学女性協会	○	○	○	【一般奨学生】 20万円(大学院生) 【社会福祉奨学生】 10万円(学部生) 20万円(大学院生) 【安井医学奨学生】 30万円(大学院生) 一回限り支給	【一般奨学生】 1名 (6名) 【社会福祉奨学生】 1名 (3名以内) 【安井医学奨学生】 1名 (1名)	【一般奨学生】 大学院に在籍1年以上の女子学生で、学業人物ともに優れた者 【社会福祉奨学生】 学部・大学院に在籍1年以上の女子学生で、身体に障害があり、かつ学業人物ともに優れた者 【安井医学奨学生】 大学院に在籍1年以上の女子学生で、医学・歯学・薬学を専攻し、かつ学業人物ともに優れた者	【申請書類】 財団HPから印刷 <a href="https://www.jauw.org/">https://www.jauw.org/</a> 【選考調査(開山大学選考用)】も必要です。(様式は開大HPから印刷) 【開大提出期限】 2022年8月5日(金) 17時 ※本学から推薦した学生にのみ、8月31日までに電話又開大Gmailに連絡します。	○	※推薦書は指導教員に依頼すること。推薦書下部長の学長氏名又は奨学金担当者職名・氏名は空欄にしてください。お返ください。 ※連絡用応募者情報の大学奨学金担当部署については、推薦が決まった方に後日お知らせします。	0	0		
91	公益財団法人 ヒロシマ平和創造 基金 中村音楽奨学金	○	○	○	年額36万円 2年以内	なし	広島県内在住または出身で、学力優秀・身体健康であり、経済的援助を必要とし、かつ音楽分野の修業に意欲旺盛で、国内外の大学院・大学・短期大学・専修学校・高校などで勉学する人	【申請書類】 財団HPからダウンロード <a href="https://www.hiroshima-pcf.or.jp/events-sj/index.html">https://www.hiroshima-pcf.or.jp/events-sj/index.html</a> 【申請方法】 直接財団に申請すること 【申請期間】 2022年9月22日(木) 必着	×	※推薦書は指導教員に依頼すること。	本人へ直接連絡			
92	公益財団法人 ヒロシマ平和創造 基金 海外留学奨学金	○	○	○	年額36万円 2年以内	なし	広島県内在住または出身で、学力優秀・身体健康であり、経済的援助を必要とし、かつ芸術(音楽を除く)の習熟を志し海外の大学院・大学・短期大学・専修学校などで勉学する人	【申請書類】 財団HPからダウンロード <a href="https://www.hiroshima-pcf.or.jp/event-sj/index.html">https://www.hiroshima-pcf.or.jp/event-sj/index.html</a> 【申請方法】 直接財団に申請すること 【申請期間】 2022年9月22日(木) 必着	×	※推薦書は指導教員に依頼すること。	本人へ直接連絡			
93	一般財団法人 TCB財団	○	○	○	年額48万円 2年間	なし(10名)	次の全てに該当する者 ①日本国籍を有すること ②有資格者(在籍)に在籍する学部3年生であること ③最終試験日時点で年齢25才以下であること ④経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑤家族状況及び生活状況について適時報告できること ※これに該当するものを含む ※学業成績:GP4.0以上、家計状況の基準あり。詳しくは財団HPで確認すること。	【申請書類】 財団HPから印刷 <a href="https://tcb-foundation.org/">https://tcb-foundation.org/</a> 【申請方法】 直接財団に申請すること 【申請期間】 2022年8月31日(水)必着	×		本人へ直接連絡			

2022年度 各種奨学金団体奨学生募集一覧表

■本学が取りまとめて申請する奨学金及び学長名の推薦状を依頼する奨学金については、下記の「開大提出期限」までに原紙1式とコピー1式を提出のこと。(募集要項の期日と異なるので注意。)  
 ■選考書類(開大用)欄が○の場合、申請書類に「選考書類(開山大学選考用)」と所得に関する証明書類を添付して提出すること。

■併願の可否欄が「x」の場合、他の給付奨学金との併願はできません。

NO	奨学金団体名	対象 学年	申込 時期	金額・期間	開大推薦人数の上乗 率(%)内は、 開大推薦人数の推薦人数	応募資格(条件)	併 願 可 否	申請方法	選考 期 間 (開 大 用)	備 考 (※)	併 願 可 否	選 考 期 間
94	城陽市 辻奨学金	○	○	50万円 1回限り	なし (若干名)	本人または保護者が京都府城陽市に在住し住民基本台帳に登録されていること。 また、申請する区分により、下記を満たすこと ・奨学奨学金:大学の2年以上、大学院の1年以上で学力が特に優秀と認められる人 ・スポーツ奨学金:全国規模のスポーツ競技会において特に優秀な成績を収めた人。成績は令和3年度~令和4年度中の成績とする。 ・文学、音楽、美術等の芸術の全国規模のコンクールにおいて特に優秀な成績を収めた人。成績は令和3年度~令和4年度中の成績とする	○	【申請書類】 市HPから印刷 <a href="https://www.city.joyo.kyoto.jp/0000006436.html">https://www.city.joyo.kyoto.jp/0000006436.html</a> 【申請方法】 直接附団に申請すること 【申請期間】 2022年8月31日(水)必着	x		新規	新規
95	公益財団法人 林少オロジー記念財団 (令和4年度募集) ※シオン自動車株式会社 (株)島崎建設(株)グループ 奨励者を対象した財団	○	○	【修士・博士前期課程】 月額5万円 【学部生】 月額3万円 正規の最短期間修業年限	【修士・博士前期課程】 各研究科1名程度 【学部生】 各学部1名程度 ----- 【修士・博士前期課程】 (20名程度) 【学部生】 (10名程度)	(1)素養に優立つ理論・メカニズムの設計工学・ロボット工学・AI技術・IT技術・制御工学等の自動製造システムに関する学問を専攻または学術研究を志す工学部・理学部系の大学院生および大学生を募集し、特に「食品産業に関する」農次産学部・生命科学部系等の大学院生および大学生を対象とし、かつ次の①~③の全てに該当する者 ①2023年4月に大学3年生もしくは「大学院」に在籍する人または、 大学院前期(修士課程)の1年生に進学を希望する人もしくは「大学院前期(修士課程)」の2年生に連絡する人(9月進学者は除く) ②品行方正で学習意欲の高い人 ③学業成績が一定水準以上の者 (2)前年度応募者及び前年度奨学生であったも、応募資格を有するものとします。 (3)他の奨学金制度に応募し、または他の奨学金制度を既に利用している場合は、その財団が併給可の場合のみ、応募資格を有するものとします。	○	【申請書類】 財団HPから印刷すること <a href="http://www.hayashi-rheology.or.jp/">http://www.hayashi-rheology.or.jp/</a> ※選考書類(開山大学選考用)も必要です。(様式は開大HPから印刷) 【開大提出期限】 2022年10月14日(金)17時 ※本学から推薦した学生にのみ、10月31日まで電話で開大Gmailに連絡します。	○	※奨学生推薦書1枚目、下部の日付・大学名・学長名は空のまま提出すること。2枚目は指導教員に記入依頼すること。	1	0
96	一般財団法人 きのした未来財団	○	○	年額48万円 2年間	(10名)	以下の全てに該当すること ①日本国籍を有すること ②経済系学部(経済学部、経営学部及び商学部)並びにこれらに類するもの ③応募締切日時点で年齢25歳以下であること ④経済的な理由により学費の未弁が困難であること ⑤経済状況及び生活状況について通称報告できること ※その他、応募の目安としての学力基準、家計基準あり。詳しくは募集要項を確認すること	○	【申請書類】 財団HPから印刷すること <a href="https://www.kinoshitamirai-foundation.org/">https://www.kinoshitamirai-foundation.org/</a> 【申請方法】 直接附団に郵送すること 【申請期間】 2022年9月30日(必着)	x		新規	新規
98	はばたけ未来の私 (入学時給付奨学生)	○	○	1名につき24万円 単年度	(2名)	社会的養育を経験した大学生であり、以下のすべてに該当すること。 ①岡山県内に所在する児童養護施設・里親家庭等で生活した経験があること ②大学に在籍している1年生であること ③明確な目的意識を持って学んでいること ④申請者のことをよく知る1名を推薦者とし、推薦者と連絡先が記入できること。(推薦者の方に連絡させていただく場合あり。) ⑤他の奨学金との併願も可能 ※本奨学金応募に関する書類作成・提出は奨学金を希望する本人が行うこと	○	【申請書類】 下記から印刷 <a href="http://www.okayama-u.ac.jp/up_load_files/shien/pdf/s-kenji_2022No98.pdf">http://www.okayama-u.ac.jp/up_load_files/shien/pdf/s-kenji_2022No98.pdf</a> 【申請方法】 直接郵送し申し込むこと 【申請期間】 2022年9月16日(金)消印有効	x	【奨学生の義務】 学習状況に関する報告書の提出		本人へ直接通知
99	岡山ソーシャル ワーカー協会奨学生	○	○	1名につき10万円 単年度	(2名)	社会的養育を経験した大学生であり、以下のすべてに該当すること。 ①岡山県内に所在する児童養護施設・里親家庭等で生活した経験があること ②大学に在籍している2年生以上であること ③明確な目的意識があり、明確な目的意識を持って学んでいること ④申請者のことをよく知る1名を推薦者とし、推薦者と連絡先が記入できること。(推薦者の方に連絡させていただく場合あり。) ⑤他の奨学金との併願も可能 ※本奨学金応募に関する書類作成・提出は奨学金を希望する本人が行うこと	○	【申請書類】 下記から印刷 <a href="http://www.okayama-u.ac.jp/up_load_files/shien/pdf/s-kenji_2022No99-1.pdf">http://www.okayama-u.ac.jp/up_load_files/shien/pdf/s-kenji_2022No99-1.pdf</a> 【申請方法】 直接郵送し申し込むこと 【申請期間】 2022年9月16日(金)消印有効	x	【奨学生の義務】 学習状況に関する報告書の提出		本人へ直接通知
100	倉敷市奨学生 (貸付) 9月追加募集	○	○	月額4万円 2022年10月 ~ 卒業年月まで	なし (38名)	次の全てに該当する者 ①倉敷市内に本人または本人と生計を一にする家族が1年以上住所を有する者 ②品行方正にして学業成績の優秀な者 ③健康で成長の見込みのある者 ④親に経済的事情によって修学困難な者 ⑤本人の属する世帯に世帯分離のない者 ⑥他の奨学金貸付を受けていない者 ※大学院生不可 ※新1年生だけでなく、在校生も応募可	○	【申請書類】 倉敷市HPからダウンロードすること (6月下旬設置予定) 【申請方法】 倉敷市教育委員会 学課課長に指導すること 【申請期間】 2022年9月1日(木)~ 2022年9月30日(金)17:15【厳守】	x	※併願は可能だが、採用決定後などの奨学金を受けけるか、選択すること。		本人へ直接通知
101	倉敷市奨学生 (返還一部免除型 貸付) 9月追加募集	○	○	月額4万円 2022年10月 ~ 卒業年月まで	なし (4名)	次の全てに該当する者 ①倉敷市内に本人または本人と生計を一にする家族が1年以上住所を有する者 ②品行方正にして学業成績の優秀な者 ③健康で成長の見込みのある者 ④親に経済的事情によって修学困難な者 ⑤本人の属する世帯に世帯分離のない者 ⑥他の奨学金貸付を受けていない者 ⑦高専・市内に在住し、市の指定する職種に就き専攻を専攻する者 (注:指定職種については下記参照) 注:返還一部免除型貸付での指定する職種 ①専攻士 ②労働関係 ③保健福祉 ④教育 ⑤文化 ⑥芸術 ⑦障害福祉 ⑧社会福祉 ⑨国際関係 ⑩国際協力 ⑪環境福祉 ⑫教育福祉 ⑬福祉 ⑭保健福祉 ⑮看護福祉または栄養士等資格衛生士 ⑯情報福祉 ⑰社会福祉 ⑱介護福祉 (すべて公費は対象外) ※大学院生不可 ※新1年生だけでなく、在校生も応募可	○	【申請書類】 倉敷市HPからダウンロードすること (8月下旬設置予定) 【申請方法】 直接倉敷市教育委員会 学課課長に指導すること (郵送不可) 【申請期間】 2022年9月1日(木)~ 2022年9月30日(金)17:15【厳守】	x	※併願は可能だが、採用決定後などの奨学金を受けけるか、選択すること。		本人へ直接通知
102	公益財団法人 OTC未来財団 2022年度授業料 補助金	○	○	大学授業料の自己 負担分(最大20万 円)	5名 (150名程度)	以下の全てに該当する者 ①2022年度大学授業料の一部減免を受けていること ②大学の1年次~4年次学生(夜間学部を除く) ③日本国籍を有していること ④ITを通じて社会に貢献するための勉学に励んでいる学生であること	○	【申請書類】 財団HPからダウンロードすること <a href="https://mrai-zaidan.or.jp/what-we-do/scholar/">https://mrai-zaidan.or.jp/what-we-do/scholar/</a> 【申請方法】 岡山大学生支援課へ紙で提出すること 【開大提出期限】 2022年9月30日(金)17時 ※本学から推薦する学生にのみ、10月7日まで開大Gmailに連絡します。その際に、申請の電子データを提出いただきます。	○			新規

2022年度 各種奨学団体奨学生募集一覧表

■本学が取りまとめて申請する奨学金及び学長名の推薦状を依頼する奨学金については、下記の「開大提出期限」までに原紙1式とコピー1式を提出のこと。(募集要項の期限と異なるので注意。)  
 ■選考書類(開大用)欄が「○」の場合、申請書類に「選考書類(開山大学選考用)」と所得に関する証明書類を添付して提出すること。

■併願の可否欄が、「x」の場合、他の給付奨学金との併願はできません。

NO	奨学団体名	対象			金額・期間	開大個人数の上乗率(%)内は、奨学団体全体の個人数	応募資格(条件)	併願可否	申請方法	選考書類(開大用)	備考(※)	併願可否	備考		
		学部生	院生	博士											
103	社会福祉法人 さほうと21 「坪井一郎・仁子 学生支援プログラム」 (2023年度募集)	○	○	○	【学部生】 年額40～80万円 【大学院生】 年額60～100万円 12カ月	(10名程度)	【日本での在留資格等】 日本在住の外国籍・元外国籍の学生で、2023年4月に日本の大学に通学中(3年生以上)。または大学院に在籍(進学見込みで、下記の①・②のいずれかに該当する者) ①難民とその子 など ②日本定住者、申請締切日の時点で、主に「定住」「永住」の在留資格をもつ方 +在留資格が「留学」の学生は、支援の対象となりません。	○	【申請書類】 社会福祉法人さほうと21 HPからダウンロードすること <a href="https://support21.or.jp/">https://support21.or.jp/</a> 【申請方法】 直接、社会福祉法人 さほうと21に申請すること 【申請期間】 2022年9月5日(月)～ 2022年11月4日(金) 必着	x			本人へ直接申請	本人へ直接通知	
104	一般財団法人 上條育英財団	○	○	○	年額48万円 2年間	なし (10名)	次の全てに該当する者 ①日本国籍を有すること ②給付を学費に充てる学部3年生であること ③応募締切日時点で年齢25才以下であること ④経済的理由により学費の支弁が困難であること ⑤就学状況及び生活状況について選考報告できること ※学業成績:GPA3.0以上、選考状況の基準あり。詳しくは財団HPで確認すること。	○	【申請書類】 財団HPから印刷 <a href="https://kamijo-kyuei.org/">https://kamijo-kyuei.org/</a> 【申請方法】 直接財団に申請すること 【申請期間】 2022年11月30日(水)必着	x			新規	新規	
105	公益財団法人 似島国際奨学財団 (2022年度上期募集)	○	○	○	5～8万円 1年間	(最大110名) ※上席・下席合わせて	次の全てに該当する者 ①日本国籍を有する者 ②2023年4月1日時点で、23歳以下で4年制学部課程の1～4年に正規生として在籍予定の者。 23歳以下で6年制学部課程の1～6年に正規生として在籍予定の者。 2023年4月1日時点で、25歳以下で修士課程の1～2年に正規生として在籍予定の者。 ③他の給付型奨学金との重複受給をしないこと。(大学の「授業料免除プログラム」、「一時奨励金」、賞与奨励金は可)	x	【申請方法】 財団HPにてエントリーすること <a href="https://www.nitori-shougakukai.or.jp/">https://www.nitori-shougakukai.or.jp/</a> 【申請期間】 2022年11月20日(日)	x	【奨学生の義務】 ①毎月期限内にレポートの提出(期満:毎月25日前後) ②交流会の参加(入国時、在留許可書のため) ③アルバイトに就事している経日本国内に居住している			本人へ直接申請	本人へ直接通知